



2016
04

OCVB News



久米島の様々な風景

- Contents -

- ◆ごあいさつ P.01
- ◆観光実績他 P.03
- ◆OCVB事業 P.12
- ◆インフォメーション P.24
- ◆地域観光だより P.27
- ◆賛助会員様 P.31





平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年度「ビジッとおきなわ計画」における入域観光客数の目標値は、760万人（対前年106%）と設定される中、通期2015年4月～2016年2月の累計実績は、7,227,100人（前年同期比111.0%）+716,200人と、引き続き好調に推移しております。今年度もあと1ヶ月を残して、目標値まで、あと372,900人と迫っており、目標達成がほぼ確実となりました。

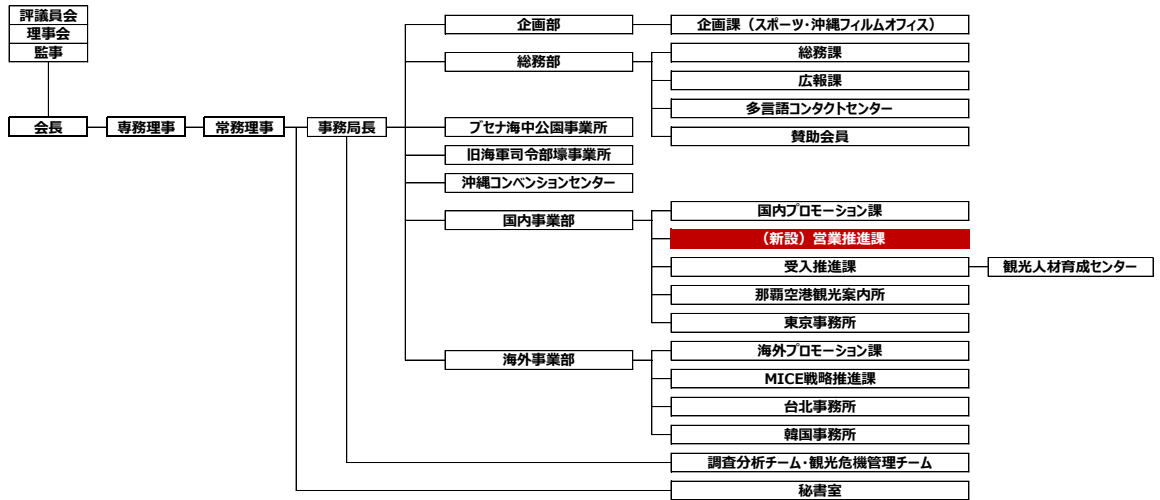
内訳でみると、国内客/対前年101.6%、+約9万人、外国客/同169.0%、+約63万人と、特に外国客が顕著に伸びたことで、その構成比も21.2%（対前年+7.3%）まで伸張し、先月の20.9%からさらに+0.3%拡大しています。引き続き、外国からの空路・海路需要の旺盛さが、入域客数全体を押し上げる状況となっています。

そのような中、OCVBでは、2016年度4月より、国内事業部に「営業推進課」を新設いたしました（参照：P1「新体制について」、P12「営業推進課便り」）。入域観光客数の約8割を占める国内客の更なる誘客強化を図るため、国内マーケットにおけるセールス活動を積極的に展開して参ります。

最後に、2016年度も、引き続き、満足度の高い安心・安全・快適な観光地としての受入体制の充実を図って参るとともに、迅速且つ、各マーケットに則した新たなプロモーション展開を図って参りますので、今後とも、沖縄の観光振興に変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2016年4月

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 組織図（平成28年4月1日現在）



新体制について

OCVB 4月からの新体制

平成28年度の目標値

OCVB 「沖縄入域観光客数」期初目標値





総合計	＜2016年度 期初目標値＞		
	入域客数 (万人)	前年比 (%)	前年増減 (万人)
合計	810	104.5	+35

国内	＜2016年度 期初目標値＞			
	入域客数 (万人)	前年比 (%)	前年増減 (万人)	
合計	640	102.8	+17	
東日本エリア	小計	335	102.6	+9
中部エリア	小計	49	100.3	+0
西日本エリア	小計	154	103.9	+6
九州エリア	小計	103	103.0	+3

外国	＜2016年度 期初目標値＞			
	入域客数 (万人)	前年比 (%)	前年増減 (万人)	
合計	小計	170	111.5	+18
	空路	123	113.8	+15
	海路	47	105.9	+3
台湾エリア	小計	55	107.9	+4
	空路	39	111.2	+4
	海路	17	100.8	+0
韓国エリア	小計	35	117.8	+5
	空路	35	118.6	+6
	海路	0	0.0	0
中国本土エリア	小計	35	116.1	+5
	空路	25	123.5	+5
	海路	11	101.9	+0
香港エリア	小計	20	106.9	+1
	空路	18	103.8	+1
	海路	2	149.6	+1
その他エリア	小計	25	109.0	+2
	空路	6	102.9	0
	海路	19	111.4	+2

2016/1/27発表
OCVB
企画部
国内事業部
海外事業部






※現在、2015年度の実績がすべて確定していないため、期中で微修正を行いながら進めてまいります。

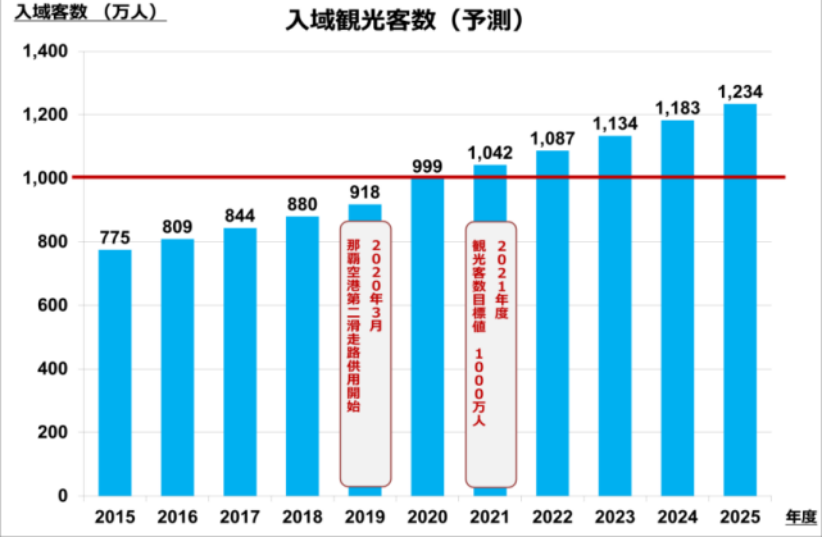
沖縄への 入域観光客予測 予報 2016/3/15時点	2016年3月	4月	5月	6月
	 快晴	 晴れ	 晴れ	 晴れ
(前回) 3/1時点	快晴	晴れ	晴れ	-

(予測) OCVB企画部

上記予報は、県内複数のホテル様へ調査を行った数値等に基づいて判断した、当財団独自のものです。

天気マークについて

-  対前年 106%以上水準
-  対前年 101%以上-106%未満
-  対前年 96%以上-101%未満
-  対前年 90%以上-96%未満
-  対前年 90%未満水準



2015/12/22発表
(予測) OCVB企画部

OCVBが2015年度の実績予測をもとに、先10年を見通したものととなります。

主に、これまで過去20年の年平均成長率4.26%を求め、導き出したものですが、2020年3月に、那覇空港第二滑走路が供用開始予定のため、その年度のみ直近5年の成長率8.81%を使用しています。

これら数値に希望をもってOCVBは、多角的な観光振興に取り組んでまいります。

連載/第1回

「沖縄観光のあゆみ」昭和32年～46年本土復帰前の時代

※本企画は第1回～第6回までの連載を予定しております。

戦後の復興期、観光という概念がまだ世間になじまれない昭和29年に「沖縄観光協会」は設立されました。さらには昭和36年当時の琉球政府に観光課が設置され、本格的な観光政策が展開され始めたのです。また昭和39年には各市町村でも観光協会の発足が相次いだことから、行政の一元化機能の必要性が問われ、昭和43年正式に「沖縄県観光連盟」が設立されました。

戦後、本土から沖縄へは慰霊訪問団による墓参観光が中心の時代でしたが、昭和34年世界一周観光船カロニア号の那覇寄港や昭和35年に初めて京都観光団(団体旅行)86名が来沖するなど、観光は広がりを見せ始めました。

空路では、昭和29年に日本航空(JAL)が羽田-那覇線を開設、昭和36年に全日本空輸(ANA)が鹿児島-那覇線を開設、昭和42年には南西航空(現JTA)が離島を結ぶ6路線の開設を機に、以降各社それぞれの路線就航が今日まで至ります。

沖縄としての受入側面では、昭和34年に初の観光専用タクシー12台が認可、昭和40年に観光音頭「めんそーれ沖縄」制定と民間初のゴルフ場(沖縄CC)がオープン、昭和41年に那覇空港観光案内所が開設、そして昭和45年には「海中展望塔」が完成するなど沖縄ならではの魅力が拡大してきました。

改めて右図で沖縄の入域観光客数を振りかえると、昭和32年は総数で16,479人でした。(昭26年度=約717万人)その後、日本は昭和39年東京オリンピックを契機に海外旅行が自由化され、大阪万博が開催された昭和45年までのいざなぎ景気を含む高度経済成長期を迎えました。沖縄はこの好機に観光客の入域手続簡素化や本土へ観光宣伝隊を派遣するなどの努力を重ね、昭和42年に年累計10万人を突破、そして昭和46年には、これまでの累計人数で100万人突破を記録することに至りました。

— 昭和47年以降は次号へ —

※文書、数値引用：(旧)社団法人沖縄県観光連盟資料より抜粋
※数値は、暦年での集計値。

元号	西暦	沖縄入域観光客数				総累計人数 S32～ (人)
		総数 (人)	本土客 (人)	外国客 (人)	構成比 本土客 外国客	
S 32	1957年	16,479	11,793	4,686	72% 28%	16,479
S 33	1958年	19,136	12,139	6,997	63% 37%	35,615
S 34	1959年	21,488	13,081	8,407	61% 39%	57,103
S 35	1960年	20,811	14,829	5,982	71% 29%	77,914
S 36	1961年	30,303	21,596	8,707	71% 29%	108,217
S 37	1962年	38,993	28,765	10,228	74% 26%	147,210
S 38	1963年	47,239	35,213	12,026	75% 25%	194,449
S 39	1964年	53,432	40,158	13,274	75% 25%	247,881
S 40	1965年	64,278	48,845	15,433	76% 24%	312,159
S 41	1966年	85,822	66,922	18,900	78% 22%	397,981
S 42	1967年	112,117	90,642	21,475	81% 19%	510,098
S 43	1968年	147,047	123,479	23,568	84% 16%	657,145
S 44	1969年	169,238	136,928	32,310	81% 19%	826,383
S 45	1970年	172,349	133,453	38,896	77% 23%	998,732
S 46	1971年	203,768	170,011	33,757	83% 17%	1,202,500

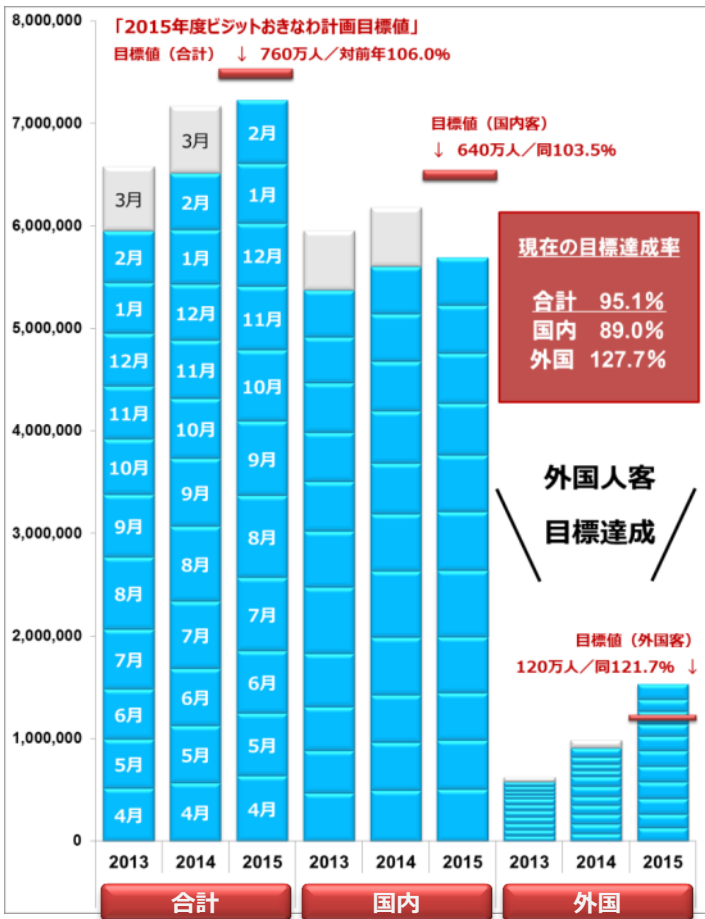
1 入域数（年度）

	合計			国内			外国		
	入域数	前年比	前年増減	入域数	前年比	前年増減	入域数	前年比	前年増減
4月	635,400	112.3%	+69,800	504,800	102.7%	+13,100	130,600	176.7%	+56,700
5月	611,400	108.9%	+50,000	477,700	101.7%	+8,000	133,700	145.8%	+42,000
6月	610,000	109.5%	+52,700	460,800	99.8%	▲1,000	149,200	156.2%	+53,700
7月	714,000	109.2%	+60,100	551,000	98.1%	▲10,600	163,000	176.6%	+70,700
8月	797,500	108.8%	+64,200	642,800	99.0%	▲6,300	154,700	183.7%	+70,500
9月	724,700	110.0%	+66,000	575,100	102.9%	+16,300	149,600	149.7%	+49,700
上期計	4,093,000	109.7%	+362,800	3,212,200	100.6%	+19,500	880,800	163.9%	+343,300
10月	696,800	118.9%	+110,800	551,700	112.1%	+59,500	145,100	154.7%	+51,300
11月	619,600	109.8%	+55,100	506,200	99.6%	▲1,900	113,400	201.1%	+57,000
12月	613,600	111.7%	+64,400	485,300	100.2%	+800	128,300	198.3%	+63,600
1月	581,600	109.7%	+51,500	466,700	101.0%	+4,500	114,900	169.2%	+47,000
2月	622,500	113.0%	+71,600	472,600	101.8%	+8,400	149,900	172.9%	+63,200
3月									
下期計	3,134,100	112.7%	+353,400	2,482,500	103.0%	+71,300	651,600	176.3%	+282,100
年度計	7,227,100	111.0%	+716,200	5,694,700	101.6%	+90,800	1,532,400	169.0%	+625,400

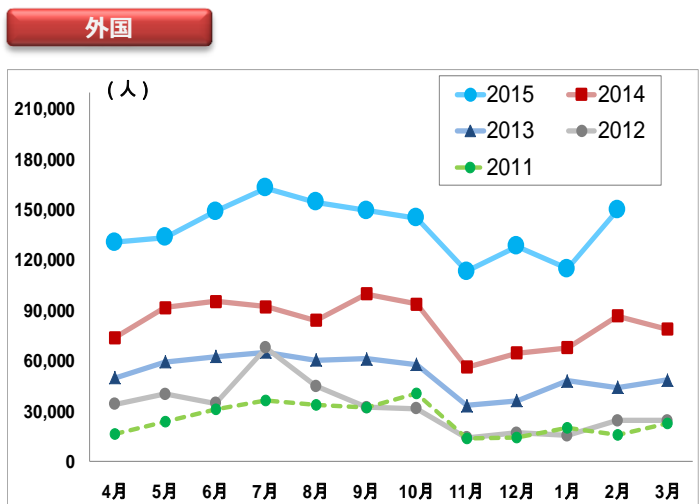
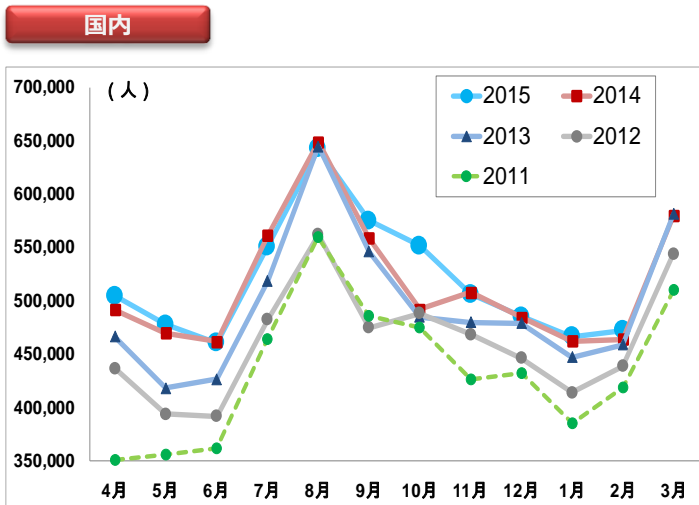
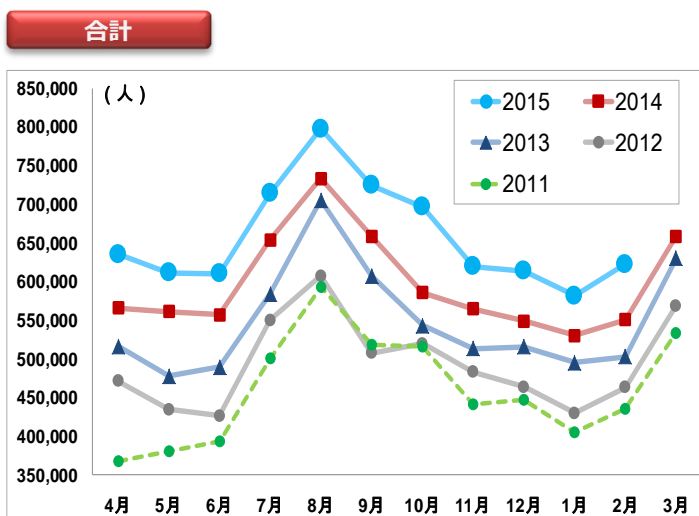
2 入域数/ビジットおきなわ計画値に対する進捗

ビジットおきなわ計画とは、長期計画である「沖縄21世紀ビジョン基本計画」、「沖縄県観光振興基本計画」および中長期の取組みを示した「沖縄観光推進ロードマップ」を踏まえ、単年度ごとの数値目標とその達成に向けた主な施策展開を盛り込んだ具体的な行動計画です。

<http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/index.html>



3 入域数（年度/経年推移）



① 客体別・入域経路別／構成比（年度累計／同期比）

合計	構成比		入域数の 前年増減
	比率	前年差	
国内客	78.8%	▲7.3%	+19,500
外国客	21.2%	+7.3%	+343,300

合計	構成比		入域数の 前年増減	
	比率	前年差		
空路	国内客	78.3%	▲7.0%	+35,100
	外国客	14.8%	+4.4%	+236,000
	合計	93.1%	▲2.6%	+271,100
海路	国内客	0.5%	▲0.3%	▲15,600
	外国客	6.4%	+2.9%	+107,300
	合計	6.9%	+2.6%	+91,700



② 発地エリア／構成比（年度累計／同期比）

合計	構成比		入域数の 前年増減
	比率	前年差	
東日本	41.1%	▲4.4%	+6,400
中部	6.2%	▲0.5%	+9,000
関西	18.9%	▲1.2%	+56,600
九州	12.6%	▲1.1%	+18,800
台湾	6.5%	+1.3%	+132,000
韓国	4.2%	+1.5%	+130,700
中国本土	4.6%	+2.7%	+209,800
香港	2.5%	+0.6%	+58,400
海外その他	3.4%	+1.1%	+94,500

国内	構成比		入域数の 前年増減
	比率	前年差	
東日本	52.1%	▲0.7%	+6,400
中部	7.9%	+0.0%	+9,000
関西	23.9%	+0.6%	+56,600
九州	16.1%	+0.1%	+18,800

外国	構成比		入域数の 前年増減
	比率	前年差	
台湾	30.8%	▲6.7%	+132,000
韓国	19.8%	+0.8%	+130,700
中国本土	21.5%	+8.3%	+209,800
香港	11.9%	▲1.7%	+58,400
海外その他	16.1%	▲0.7%	+94,500

③ 航路・国籍別／入域数と前年からの増減数（年度累計／同期比）

※「海外その他」には、乗務員等が一括計上されている。

	入域数	増減数		
		rank	対前年（人）	
国内 ／ 航路別	札幌	17	▲1,300	
	仙台	13	▲3,600	
	福島	33	▲600	
	新潟	26	▲1,300	
	小松	20	+3,300	
	東京・成田	1	+19,000	
	静岡	22	▲2,300	
	名古屋	5	+9,000	
	伊丹	6	+4,000	
	関西	3	+58,100	
	神戸	11	▲5,200	
	岡山	16	+1,000	
	広島	14	▲2,000	
	高松	15	+1,200	
	松山	21	▲500	
	福岡	2	+41,500	
	長崎	24	▲4,300	
	熊本	18	▲1,600	
	宮崎	19	+500	
	鹿児島	12	▲16,600	
	国内その他	23	▲7,500	
	外国 ／ 国籍別	台湾	4	+132,000
		韓国	8	+130,700
中国本土		7	+209,800	
香港		10	+58,400	
アメリカ		25	+1,900	
イギリス		28	+300	
フランス		31	+600	
タイ		27	+2,700	
シンガポール		29	+1,200	
マレーシア		30	+600	
インドネシア		32	+700	
海外その他 ※		9	+86,500	
合計	-	+716,200		

5 入域数/外国客/国籍別・入域経路別

	外国	合計			台湾			韓国			中国本土			香港			その他		
		計	空路	海路	計	空路	海路	計	空路	海路	計	空路	海路	計	空路	海路	計	空路	海路
上期計	入域客数	880,800	594,700	286,100	314,600	210,800	103,800	131,900	130,000	1,900	178,600	120,900	57,700	111,000	100,600	10,400	144,700	32,400	112,300
	前年比	164%	166%	160%	134%	137%	128%	211%	212%	158%	285%	339%	151%	139%	867%	139%	127%	143%	
	前年増減	+343,300	+236,000	+107,300	+80,000	+57,200	+22,800	+69,300	+68,600	+700	+115,900	+75,200	+40,700	+37,400	+28,200	+9,200	+40,700	+6,800	+33,900
10月	入域客数	145,100	103,300	41,800	48,400	36,500	11,900	27,000	26,900	100	26,100	20,100	6,000	16,200	13,900	2,300	27,400	5,900	21,500
	前年比	155%	168%	129%	134%	145%	108%	206%	205%		210%	248%	140%	147%	132%	460%	130%	131%	
	前年増減	+51,300	+41,900	+9,400	+12,200	+11,300	+900	+13,900	+13,800	+100	+13,700	+12,000	+1,700	+5,200	+3,400	+1,800	+6,300	+1,400	+4,900
11月	入域客数	113,400	80,500	32,900	30,400	21,300	9,100	26,900	26,900	0	22,200	12,900	9,300	12,800	12,800	0	21,100	6,600	14,500
	前年比	201%	153%	866%	177%	124%		178%	184%	0%	304%	177%		141%	141%		274%	150%	
	前年増減	+57,000	+27,900	+29,100	+13,200	+4,100	+9,100	+11,800	+12,300	▲500	+14,900	+5,600	+9,300	+3,700	+3,700	+0	+13,400	+2,200	+11,200
12月	入域客数	128,300	89,900	38,400	24,000	17,900	6,100	35,100	35,100	0	29,800	14,900	14,900	16,000	13,700	2,300	23,400	8,300	15,100
	前年比	198%	140%	7680%	144%	107%		147%	147%		403%	201%		158%	136%		355%	136%	
	前年増減	+63,600	+25,700	+37,900	+7,300	+1,200	+6,100	+11,200	+11,200	+0	+22,400	+7,500	+14,900	+5,900	+3,600	+2,300	+16,800	+2,200	+14,600
1月	入域客数	114,900	100,300	14,600	22,600	20,900	1,700	43,200	43,100	100	28,800	20,400	8,400	11,600	11,600	0	8,700	4,300	4,400
	前年比	169%	149%	2433%	150%	138%		136%	136%		339%	240%		129%	129%		249%	148%	
	前年増減	+47,000	+33,000	+14,000	+7,500	+5,800	+1,700	+11,400	+11,300	+100	+20,300	+11,900	+8,400	+2,600	+2,600	+0	+5,200	+1,400	+3,800
2月	入域客数	149,900	101,700	48,200	31,800	23,500	8,300	39,200	39,200	0	43,600	22,600	21,000	14,000	12,200	1,800	21,300	4,200	17,100
	前年比	173%	137%	395%	159%	118%		150%	150%		208%	154%	333%	135%	900%		232%	120%	
	前年増減	+63,200	+27,200	+36,000	+11,800	+3,500	+8,300	+13,100	+13,100	+0	+22,600	+7,900	+14,700	+3,600	+2,000	+1,600	+12,100	+700	+11,400
3月	入域客数																		
	前年比																		
	前年増減																		
下期計	入域客数	651,600	475,700	175,900	157,200	120,100	37,100	171,400	171,200	200	150,500	90,900	59,600	70,600	64,200	6,400	101,900	29,300	72,600
	前年比	176%	149%	355%	149%	127%	337%	156%	156%	40%	266%	198%	562%	142%	131%	914%	212%	137%	
	前年増減	+282,100	+155,700	+126,400	+52,000	+25,900	+26,100	+61,400	+61,700	▲300	+93,900	+44,900	+49,000	+21,000	+15,300	+5,700	+53,800	+7,900	+45,900
年度計	入域客数	1,532,400	1,070,400	462,000	471,800	330,900	140,900	303,300	301,200	2,100	329,100	211,800	117,300	181,600	164,800	16,800	246,600	61,700	184,900
	前年比	169%	158%	202%	139%	134%	153%	176%	176%	124%	276%	231%	425%	147%	136%	884%	162%	131%	
	前年増減	+625,400	+391,700	+233,700	+132,000	+83,100	+48,900	+130,700	+130,300	+400	+209,800	+120,100	+89,700	+58,400	+43,500	+14,900	+94,500	+14,700	+79,800
	シェア	100%	70%	30%	—	22%	9%	—	20%	0%	—	14%	8%	—	11%	1%	—	4%	

6-1 2015-2016年度 沖縄路線に関わる主な航空トピックス ※共通、国内 未来のものは、すべて予定で変更となる場合がございます

発地エリア	+ -	日程	航空会社	内容	最大影響座席数
ALL	(-)	2015 5/12-13	ALL	台風6号影響(5/12沖縄、5/12-13本土)欠航便が発生	—
ALL	(-)	7/9-11	ALL	台風9号影響(7/9-10沖縄、7/10-11本土)欠航便が発生	—
ALL	(-)	7/15-17	ALL	台風11号影響(7/15-17本土)欠航便が発生	—
ALL	(-)	7/25-26	ALL	台風12号影響で欠航便が発生	—
ALL	(-)	8/7-8	ALL	台風13号影響で欠航便が発生	—
ALL	(-)	8/23-26	ALL	台風15号影響で欠航便が発生	—
ALL	(-)	9/28-29	ALL	台風21号影響で先島諸島を中心に欠航便が発生	—

発地エリア	+ -	日程	航空会社	内容	最大影響座席数
ALL	(-)	2015 1/28	SKY	民事再生法適用を申請	—
ALL	(-)	3/29	SKY	「那覇=宮古」(4往復/日)、「那覇=石垣」(4往復/日) 全便運休	177席/便
関西	(+)	3/29	JAL	JAL SKY NEXT「伊丹=那覇」全便に導入(2往復/日)	500席/便
中部	(+)	3/29	Jetstar	「中部=那覇」新規就航(1往復/日)	180席/便
中部	(-)	3/29-7/17	SKY	「中部=那覇」減便(2-3往復/日→1往復/日)	177席/便
ALL	(+)	4/1-5/6	FDA	「本土=久米島・宮古」へ全13本チャーター便運航	76席/便
中四国	(-)	4/14	ANA	広島空港のアシアナ航空事故により沖縄路線にも影響	—
ALL	(+)	GW(4/28-5/6)	JAL-g+ANA+SKY	GW 沖縄関係路線搭乗実績5社計は、約39万人、対前年104.9%	対前年+約18,000人
関西	(+)	6/1-9/30	ANA	「関西=宮古」約9年ぶりの再開(1往復/日)	167席/便
東日本	(+)	7/17-8/30	ANA	今年は旅客機で「羽田=那覇」ギャラクシーフライト運航	405席/便
東日本	(+)	7/中旬-9/30	ANA	「羽田=石垣」にB787導入(2往復/日)	335席/便
中部	(-)	7/18-8/31	SKY	「中部=那覇」減便(3-4往復/日→2往復/日)	177席/便
ALL	(+)	お盆(8/7-16)	JAL-g+ANA+SKY	お盆 沖縄関係路線搭乗実績5社計は、約50万人、対前年101.9%	対前年+約9,000人
中四国	(-)	9/1-	SKY	「米子=那覇」運休(1往復/日)	177席/便
ALL	(-)	(12/25-1/3)	JAL-g+ANA	年末年始 沖縄関係路線搭乗実績4社計は、約41万人、対前年95.1%	対前年△約21,000人
東日本	(+)	2016 2/20-3/26	Peach	「成田=那覇」新規就航 2/20-(3往復/週) 3/27-(1往復/日)	180席/便
東日本	(+)	3/27-	Jetstar	「成田=那覇」増便(最大4往復/日→最大5往復/日)	180席/便
中部	(+)	3/27-	Jetstar	「中部=那覇」増便(最大1往復/日→最大2往復/日)	180席/便
東日本	(+)	3/27-	ANA	「羽田=宮古」新規就航(1往復/日)	167席/便
関西	(+)	3/27-	ANA	「関西=宮古」運航期間拡大(1往復/日)	167席/便
関西	(+)	3/27-10/29	ANA	「岩国=那覇」新規就航(1往復/日)	167席/便
東日本	(+)	4/28-10/29	SKY	「茨城=那覇」直行便を再開(1往復/日)	177席/便

※ 主に前年度と比較した記載としています。また国内の増減便や機材変更は、月ごとに多く存在するため特記事項に限定した記載としています。月ごと、日ごとの詳細は、各社HPをご覧ください。

① エリア別のトピックス

発地エリア	+ -	日程	航空会社	内容	最大影響座席数
台湾	(+)	2015 3/29-10/24	中華	「台北=石垣」再開 週2便	158席/便
	(+)	6/29-	タイガーエア	「台北=那覇」新規就航 週3便	180席/便
	(-)	10/25-3/26	中華	「台北=石垣」運休 週2便	158席/便
	+ -	10/27-	華信→中華	「高雄=那覇」週2便 ※運航会社変更	104→158席/便
	(+)	2/7-15	中華	「台北=石垣」期間再開 2/7、2/8、2/11、2/12、2/14、2/15	158席/便
	(+)	2016 3/30-10/29	中華	「台北=石垣」再開 週2便	158席/便
韓国	(+)	2015 9/4-	Peach	「仁川=那覇」新規就航 週7便	180席/便
	(+)	10/27-	済州	「釜山=那覇」新規就航 週3便	186席/便
	(+)	10/29-	イースター	「仁川=那覇」新規就航 週5便	189席/便
	(+)	11/26-3/26	ジンエアー	「釜山=那覇」新規就航 週7便 ※2016/3/27-運休	180席/便
中国本土	(+)	2015 7/1-10/24	中国東方	「福州=那覇」新規就航 週2便	179席/便
	(+)	7/1-	北京首都	「杭州=那覇」新規就航 週2便	174席/便
	(+)	7/18-	中国国際	「天津=那覇」新規就航 週2便	164席/便
	(+)	7/21-	中国東方	「杭州=那覇」新規就航 週2便	155席/便
	(+)	8/1-10/31	北京首都	「西安=那覇」プログラムチャーターより定期化 週2便	174席/便

※ 主に前年度と比較した記載としています。増減便の推移は下記を参照ください。



② 沖縄／国際線定期路線の概況

【2016/3/27～サマーダイヤ】 **11路線、週157便** が運航を予定

※ 数値は、OCVB独自調査によるもの

エリア	路線	航空会社	2015/4/1時点 (サマーダイヤ)		2015/11/26時点 (ウインターダイヤ)		2016/3/27予定 (サマーダイヤ)		
			路線数	便数/週	路線数	便数/週	路線数	便数/週	
台湾	台北-那覇	中華航空	1	14	1	14	1	14	
		復興航空		5		7		7	
		ピーチアビエーション		7		7		14	
		エバー航空		7		7		9	
		タイガーエア台湾		2015/6/29就航		-		3	5
	台中-那覇	華信航空	1	2	1	2	1	2	
高雄-那覇	華信航空	2015/2/4就航	1	2	1	-	1	-	
	中華航空	2015/10/27就航	-	-	1	2	1	2	
	中華航空	2015/3/29-10/24再開	1	7	-	-	1	2	
台湾計			4	44	3	42	4	55	
韓国	ソウル-那覇	アジアナ航空	1	11	1	7	1	7	
		ジンエアー		14		7		7	
		済州航空		2014/12/1就航		7		7	7
		ティウエイ航空		2014/12/25就航		7		7	7
		ピーチアビエーション		2015/9/4就航		-		-	7
	イースター航空	2015/10/29就航	-	-	5	7			
	釜山-那覇	アジアナ航空	1	3	1	7	1	3	
	済州航空	2015/10/27就航	-	-	1	3	1	-	
	ジンエアー	2015/11/26就航	-	-	1	7	1	-	
韓国計			2	42	2	57	2	45	
中国本土	上海-那覇	中国東方航空	1	7	1	14	1	14	
		上海吉祥航空		4		7		7	
	北京-那覇	中国国際航空	1	2	1	2	1	4	
	天津-那覇	天津航空	2015/1/29就航	1	2	1	2	1	2
		中国国際航空	2015/7/18就航	-	-	1	2	1	2
杭州-那覇	北京首都航空	2015/7/1就航	-	-	1	2	1	2	
	中国東方航空	2015/7/21就航	-	-	1	2	1	2	
中国本土計			3	15	4	31	4	33	
香港	香港-那覇	香港航空	1	14	1	14	1	14	
		香港ドラゴン航空		4		4		7	
		ピーチアビエーション		2015/2/21就航		4		4	3
香港計			1	22	1	22	1	24	
合計			10	123	10	152	11	157	
			路線	便数/週	路線	便数/週	路線	便数/週	

7 航空旅客輸送実績／路線別の利用率

〔数値について〕 ※国内数値は、沖縄県観光政策課発表より引用、外国数値はOCVB独自調査によるもの。

※いずれも沖縄向け(定期路線、下り便)の数値。

※国内は、チャーター便など不定期路線およびLCCの輸送実績が含まれていません。

※外国は、チャーター便など不定期路線および各国一部航空会社の輸送実績が含まれていません。

※利用率が70%以上の部分に色付けています。

発地	着地	上期計		10月		11月		12月		1月		2月		3月		下期計		年度計	
		利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減	利用率	増減
国内	札幌	67%	7.4%	90%	8.9%	84%	1.2%	66%	▲0.7%	86%	8.2%	89%	14.6%			83%	6.6%	74%	6.7%
	仙台	67%	1.1%	73%	3.5%	86%	4.8%	81%	▲4.0%	63%	1.7%	78%	1.7%			76%	1.5%	71%	1.6%
	新潟	57%	▲2.2%	52%	▲10.0%	59%	▲11.1%	58%	▲11.2%	43%	0.5%	57%	4.4%			54%	▲5.7%	55%	▲4.7%
	小松	68%	7.5%	83%	21.4%	78%	5.0%	57%	3.2%	70%	11.4%	69%	3.1%			71%	8.9%	69%	8.1%
	成田	66%	10.0%	58%	1.6%	55%	1.3%	55%	▲3.4%	54%	▲2.8%	45%	▲3.4%			53%	▲1.7%	60%	4.4%
	羽田	73%	▲0.5%	82%	1.7%	83%	5.4%	78%	6.0%	77%	9.7%	79%	6.9%			80%	6.1%	76%	2.3%
	静岡	55%	▲2.0%	51%	▲8.3%	58%	4.7%	58%	▲6.1%	50%	▲4.0%	57%	1.6%			55%	▲2.5%	55%	▲2.2%
	名古屋	79%	3.4%	81%	7.5%	76%	▲2.7%	70%	▲4.4%	68%	▲1.5%	82%	▲5.1%			75%	▲1.0%	77%	1.4%
	伊丹	74%	▲3.2%	72%	▲1.5%	65%	▲10.8%	64%	▲5.8%	64%	▲5.2%	67%	▲3.1%			66%	▲5.4%	71%	▲4.5%
	関西	72%	▲8.0%	68%	▲3.9%	64%	▲9.0%	58%	▲9.2%	56%	▲4.5%	59%	▲7.5%			61%	▲6.7%	67%	▲7.4%
	神戸	65%	▲6.0%	57%	▲2.9%	58%	▲0.2%	55%	▲0.8%	57%	1.3%	65%	▲4.5%			58%	▲1.0%	62%	▲4.0%
	岡山	88%	1.2%	86%	7.4%	82%	2.6%	74%	8.4%	77%	▲0.3%	85%	5.3%			81%	4.7%	84%	2.8%
	広島	64%	▲2.5%	67%	1.0%	64%	▲2.1%	61%	▲5.1%	61%	1.1%	68%	▲10.2%			64%	▲2.9%	64%	▲2.7%
	米子	63%	19.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			—	—	—	—
	高松	68%	1.1%	52%	1.9%	56%	1.8%	66%	2.5%	58%	12.3%	73%	24.4%			60%	7.4%	64%	4.1%
	松山	62%	3.4%	68%	9.8%	70%	14.1%	55%	7.1%	66%	15.4%	68%	17.5%			65%	12.9%	63%	7.5%
	福岡	69%	▲3.9%	70%	1.0%	76%	3.4%	70%	5.7%	69%	5.6%	72%	▲4.3%			71%	2.5%	70%	▲1.0%
	長崎	60%	6.2%	60%	13.0%	63%	5.3%	48%	3.7%	60%	9.3%	58%	5.6%			58%	7.3%	59%	6.7%
	熊本	72%	2.9%	70%	5.6%	67%	▲9.4%	73%	▲2.2%	60%	▲5.5%	70%	▲6.9%			68%	▲3.6%	70%	0.0%
	宮崎	65%	1.7%	67%	5.9%	72%	5.1%	49%	▲5.9%	58%	▲0.4%	67%	▲3.1%			62%	0.4%	64%	1.1%
鹿児島	74%	16.7%	76%	23.5%	77%	12.8%	58%	8.2%	67%	16.7%	66%	12.3%			69%	14.7%	72%	15.7%	
奄美	62%	2.1%	60%	▲0.7%	69%	9.7%	47%	▲3.3%	49%	▲4.8%	58%	▲3.7%			57%	▲0.4%	59%	0.8%	
与論	79%	10.0%	92%	15.3%	73%	14.4%	55%	10.0%	71%	9.5%	63%	9.4%			71%	12.0%	76%	10.8%	
国外	台湾	78%	▲2.0%	77%	▲0.4%	71%	1.2%	63%	▲11.2%	74%	3.6%	71%	▲4.2%			71%	▲2.1%	76%	1.0%
	韓国	79%	0.4%	82%	2.8%	69%	▲6.8%	75%	▲8.6%	92%	1.7%	83%	5.4%			80%	▲2.1%	80%	▲1.9%
	中国本土	76%	9.5%	60%	▲4.0%	55%	▲5.2%	67%	4.3%	81%	16.0%	78%	▲6.4%			64%	▲1.7%	71%	▲1.1%
	香港	82%	7.2%	77%	6.9%	78%	11.7%	79%	5.1%	70%	▲0.4%	71%	▲1.4%			75%	4.5%	79%	4.9%
	合計	79%	2.2%	74%	0.3%	69%	▲0.7%	71%	▲3.9%	81%	2.8%	75%	▲0.8%			74%	▲0.6%	77%	1.0%

※外国＝参考値 上記注釈を参照

8 航空旅客輸送実績／需要と供給の関係

〔数値について〕 ※国内数値は、沖縄県観光政策課発表より引用、外国数値はOCVB独自調査によるもの。

※いずれも沖縄向け(定期路線、下り便)の数値。

※国内は、チャーター便など不定期路線およびLCCの輸送実績が含まれていません。

※外国は、チャーター便など不定期路線および各国一部航空会社の輸送実績が含まれていません。

需給バランスの観点で前年からの増減数を見ると、国内合計では、需要の伸び率が供給の伸び率をやや上回り、利用率は1.3%改善している。
また、外国もあくまで参考数値になるが、供給・需要共に大幅な伸びが確認できる。
双方、非公算の数値（主に国内はLCC、外国は一部の航空会社）が加わると、より高い数値になることを予想する。

「概況」について

- 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を上回る
- △ 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る (±0~▲5%)
- × 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る (▲5%以上)

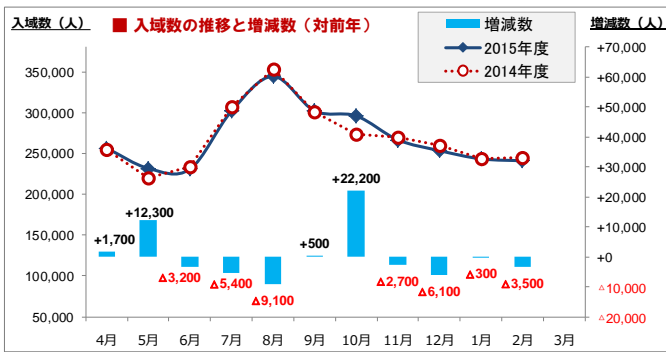
一部実績が含まれていないため参考としてください。

期間	発地エリア	輸送実績(需要)			提供座席数(供給)			概況	利用率		
		実績(人)	前年比	前年からの増減数(人)	実績(人)	前年比	前年からの増減数(人)		提供座席数と実績の関係	利用率	前年差
国内	2015年度	合計	5,754,491	100.2%	+13,995	7,895,528	98.4%	▲126,039	○	72.9%	+1.3%
	東日本	3,095,731	100.6%	+18,011	4,095,322	96.7%	▲140,930	○	75.6%	+2.9%	
	中部	468,572	93.9%	▲30,341	612,875	92.7%	▲48,269	○	76.5%	+1.0%	
	関西	1,236,902	100.9%	+11,118	1,813,956	104.4%	+76,915	△	68.2%	▲2.4%	
	九州	953,286	101.6%	+15,207	1,373,375	99.0%	▲13,755	○	69.4%	+1.8%	
(参考)2014年度	合計	6,328,731	102.3%	+142,495	8,764,798	100.0%	+3,387	○	72.2%	+1.6%	
東日本	3,393,786	101.2%	+40,764	4,631,895	98.2%	▲86,777	○	73.3%	+2.2%		
中部	549,992	101.9%	+10,094	717,870	99.0%	▲7,414	○	76.6%	+2.2%		
関西	1,349,531	106.6%	+83,235	1,903,652	105.9%	+106,478	○	70.9%	+0.4%		
九州	1,035,422	100.8%	+8,402	1,511,381	99.4%	▲8,900	○	68.5%	+1.0%		
外国	2015年度	合計	1,046,229	151.1%	+353,738	1,365,935	149.1%	+449,804	○	76.6%	+1.0%
	台湾	360,990	126.7%	+76,055	477,212	129.8%	+109,675	△	75.6%	▲1.9%	
	韓国	284,553	174.9%	+121,903	357,443	177.4%	+155,909	△	79.6%	▲1.1%	
	中国本土	167,638	217.7%	+90,643	235,744	202.7%	+119,439	△	71.1%	+4.9%	
	香港	233,048	138.8%	+65,137	295,536	128.1%	+64,781	○	78.9%	+6.1%	
(参考)2014年度	合計	773,303	162.6%	+297,683	1,021,098	164.8%	+401,452	△	75.7%	▲1.0%	
台湾	296,784	146.7%	+94,523	384,790	151.5%	+130,736	△	77.1%	▲2.5%		
韓国	198,017	180.8%	+88,505	246,468	161.0%	+93,419	△	80.3%	+8.8%		
中国本土	93,004	206.4%	+47,954	137,135	195.1%	+66,850	○	67.8%	+3.7%		
香港	185,498	156.1%	+66,701	252,705	177.6%	+110,447	×	73.4%	▲10.1%		

東日本エリア概況

東日本エリア
名古屋・関西
中国四国
九州以外発

実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年 増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	256,400	100.7	+1,700	105.0	254,700	244,300	
	5月	231,700	105.6	+12,300	115.9	219,400	199,900	
	6月	230,600	98.6	△3,200	106.3	233,800	217,000	
	7月	301,600	98.2	△5,400	107.0	307,000	281,800	
	8月	344,300	97.4	△9,100	100.4	353,400	343,000	
	9月	302,000	100.2	+500	103.4	301,500	292,200	
	10月	295,900	108.1	+22,200	109.8	273,700	269,600	
	11月	266,600	99.0	△2,700	104.1	269,300	256,000	
	12月	253,400	97.6	△6,100	96.8	259,500	261,800	
	2016年	1月	243,300	99.9	△300	100.5	243,600	242,100
		2月	241,000	98.6	△3,500	98.8	244,500	243,900
		3月						
年度計	2,966,800	100.2	+6,400	104.0	2,960,400	2,851,600		

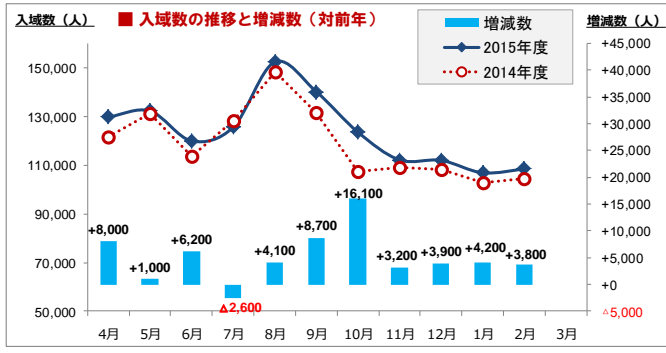


見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の 共通事項		①2月、3月の予約状況は概ね堅調。ふるさと旅行券の対象期間が終了となる時期であることも影響 ②新規就航・増便が続く 2/20-Peach「成田-那覇」新規就航 3/27-Jetstar「成田-那覇」増便(最大4便/日→5便) 3/27-ANA「羽田-宮古」新規就航 4/28-10/29 SKY「茨城-那覇」直行便復活 ③3月以降の旅行商品の特價商品が出始めているので直前の予約取込みに期待	①北海道、北陸が継続して人気。北海道は新幹線利用ではなく飛行機利用が意外と人気。メディア等での露出増の影響が大きい ②海外も依然ハワイ・グアム等リゾート路線は人気。4・5月発券分より国際線の燃油サーチャージが廃止されるため海外旅行が追い風 ③4・5月はGWの日並びの影響で、4月一好調、5月一絶不調。4月下旬の連休に需要が集中し、5月の連休発が大幅に減っている。値段の高騰、昨年の「ふるさと割」の反動との声がある	○1/18-2/16 京急電鉄タイアップイベント(京急百貨店・横浜市鶴見区・その他京急電鉄沿線) ○2/5-11 さつぼろ雪まつり(札幌市) ○2/8-14 首都圏JR主要ターミナル駅のデジタルサイネージ等で離島のプロモーション映像放映 ○2/19-21 ジャパンゴルフフェア(東京ビックサイト) ○2/25-26 東京マラソンEXPO2016(東京ビックサイト)
分析	2月 対前年 98.6%	①2/20- Peach「成田-那覇」就航(～3/26までは週3便) ②宮古島が引き続き好調 ③スポーツイベント・合宿などが多く行われ冬の市場が活性化	①3/26北海道新幹線の開通に合わせたメディア露出が増えている ②直近数週間の予約の入り不振 ③株価下落、円高傾向と景況感が弱含み	○3/5-6 サンゴの日記念イベント(池袋) ○3/6 雑誌「歴史街道」発行(沖縄特集ページあり) ○3/11-13 横浜マラソンフェスタ&EXPO(横浜) ○3/21 フォトマガジン「Have a nice PHOTO！」発行(沖縄特集号)
見通し	3月 対前年96-100%水準	①春休みに向けた特價商品が発売されている ②離島へFDAによるチャーター便が予定 「松本-宮古」2本 「静岡-(熊本)-与那国-宮古」3本	①直近1～2ヵ月になると予約の入り足踏み傾向 ②USJ15周年イベントスタート、新アトラクション登場 ③「ふるさと割」の好評を受けて、独自予算を組んで次年度も実施予定の自治体もある	
	4月 対前年96-100%水準	①GWの前半(4/29-)にGW需要が集中し、好調 ②東北エリア-宮古へのチャーター便計画もあり	①GW以外の4月は停滞気味 ②国内の他方面も含め、昨年比べて動きが鈍い ③旅行代金値上げが消費を鈍化させている見方あり	

関西エリア概況

関西十中四国
エリア発

実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年 増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	129,800	106.6	+8,000	116.3	121,800	111,600	
	5月	132,300	100.8	+1,000	113.6	131,300	116,500	
	6月	120,000	105.4	+6,200	114.0	113,800	105,300	
	7月	125,600	98.0	△2,600	106.2	128,200	118,300	
	8月	152,400	102.8	+4,100	101.3	148,300	150,500	
	9月	140,200	106.6	+8,700	107.9	131,500	129,900	
	10月	123,600	115.0	+16,100	119.1	107,500	103,800	
	11月	112,200	102.9	+3,200	111.9	109,000	100,300	
	12月	112,000	103.6	+3,900	107.8	108,100	103,900	
	2016年	1月	106,900	104.1	+4,200	111.8	102,700	95,600
		2月	108,500	103.6	+3,800	106.1	104,700	102,300
		3月						
年度計	1,363,500	104.3	+56,600	110.1	1,306,900	1,238,000		

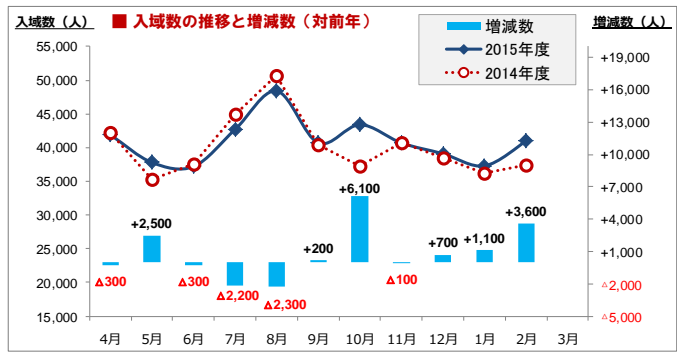


見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の 共通事項		①大手旅行各社 下期の予約状況は好調推移 ②宮古・伊良部大橋開通効果が持続 ③3/27- ANA「関西-宮古」が就航を再開(昨年は6-9月での運航)	①インバウンド需要増に伴う、ホテルやレンタカー手配困難の懸念 ②3/27-6/30 SKY「神戸-那覇」減便(2便→1便) ③GWは4/29発が必要過多、5月は各社前年割れ傾向	○2/13-14 神戸空港開港10周年イベント 来場者数は約11,000人
分析	2月 対前年 103.6%	①スポーツキャンプや連休を中心に旅行需要が高まり ②不安定な海外情勢による国内旅行への振替え需要	①国内旅行への振替えは関西近隣地区と競合 ②旧正月インバウンド需要増加によるホテル等手配難航	○2/21 神戸空港開港10周年「感謝の集い」
見通し	3月 対前年101%以上水準	①3/27- ANA「関西-宮古」が就航を再開 ②南紀白浜・神戸よりFDAチャーターツアーが実施(主催/農協観光) ③家族旅行、特に卒業旅行需要が旺盛	①上記、SKY「神戸-那覇」減便(2便→1便) ②卒業旅行は関西近隣地区(USJ・南紀白浜など)やTDR周年イベントと競合、ファミリー商品も伸び悩み	○3/21 ANA「関空⇄宮古」路線就航記念イベント
	4月 対前年96-100%水準	①春休み、およびGW前半に需要が集中する傾向 ②上記「関西-宮古」線の予約状況が堅調 ③メディア商品が好調に推移、特に石垣方面が前年を大きく上回る状況	①GWは4/29発が必要過多、5月は各社前年割れ傾向 ②関西発離島方面への直行便が好調な反面、本島行きと本島經由離島行きが前年割れ傾向	

中部エリア概況

中部へ名古屋(発)

実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数		
2015年	4月	41,900	99.3	△300	105.3	42,200	39,800	
	5月	37,800	107.1	+2,500	114.5	35,300	33,000	
	6月	37,200	99.2	△300	102.8	37,500	36,200	
	7月	42,700	95.1	△2,200	102.2	44,900	41,800	
	8月	48,400	95.5	△2,300	95.8	50,700	50,500	
	9月	40,700	100.5	+200	100.7	40,500	40,400	
	10月	43,400	116.4	+6,100	117.6	37,300	36,900	
	11月	40,700	99.8	△100	104.1	40,800	39,100	
	12月	39,100	101.8	+700	101.6	38,400	38,500	
	2016年	1月	37,300	103.0	+1,100	104.5	36,200	35,700
		2月	41,000	109.6	+3,600	105.4	37,400	38,900
		3月						
年度計	450,200	102.0	+9,000	104.5	441,200	430,800		



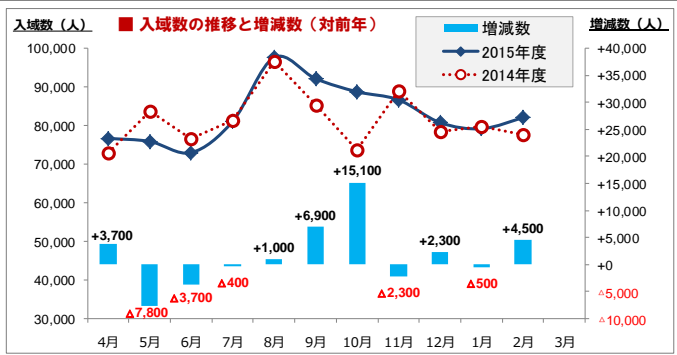
見通し OCVB 入域予測

見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		<ul style="list-style-type: none"> ①10/25- SKY「中部-那覇」冬期増便継続(1便→2便) ②SKY中部営業所が1月より開設 ③中部空港発着のグアム便デルタ航空3/12-運休 ④中部空港発着のホルル便デルタ航空4/1-間引き運航 ⑤3/19-22・3/25-26 ANA一部機材大型化(405席へ) ⑥3/27- ジェットスター増便(1便→2便) 	<ul style="list-style-type: none"> ①ANA機材のB6→ソラドエア機材B3で運航のため1飛行100席減(往復で200席の減席) ②JTA新型機材導入先 2/10-「福岡⇄那覇⇄宮古」に決定 ③3/27- ANA一部機材小型化B6→B3(200席減) 	<ul style="list-style-type: none"> ○2/1-29 ANAに乗って沖縄・石垣島に行こう! キャンペーン・世界の山ちゃん30店舗 ○2/4 名古屋観光ホテルにて沖縄インセンティブセミナーin名古屋(昨年20社52名) ○2/7 静岡グランディエールシンフォニーで「テレビしGirlsParty」ブース出展(昨年500人) ○2/15 沖縄修学旅行説明会in静岡(ホテルセンチュリー静岡)(初開催) ○2/16 沖縄修学旅行説明会in名古屋(中日パレス)(初開催) ○2/19発行のフリーペーパー「ハッピーママ・マガジン」に親子旅行記事掲載(初掲載) ○2/20- ハイサイ! 沖縄 世界が恋する海産物味村(名古屋港水族館)(初開催) ○3/11-13 マリソン フェスティバル ナゴヤ・愛知2016(名古屋ドーム)(初出展) ○3/12 中京テレビ「ゴリ夢中」にて沖縄本島テレビ放映(初放映) ○3/19-21 沖縄観光物産フェア(名古屋港水族館)(初出展) ○3/25-4/3九州物産展(中部国際空港4F イベントプラザ)(初協力) ○4/18-22ふるさとフェア(中日ビル4階)
分析	2月	<ul style="list-style-type: none"> ①キャンペーンや各種イベントによる沖縄需要の高まり ②個人旅行の活発化 ③団体旅行の動向が堅調 ④2/17発FDA宮古島チャーターの販売が好調 	<ul style="list-style-type: none"> ①宿泊先の確保難による数値の伸び悩み ②スポーツ誘致とインバウンドの入込み過多による需要供給のバランス崩れ ③ホテル・バス代金の高騰でエスコート型商品低迷 	
見通し	3月	<ul style="list-style-type: none"> ①FDA離島チャーター中部発2本、静岡発3本設定 ②上記、ANAが期間限定で機材の大型化 ③団体旅行の動向が堅調 ④3/27-ジェットスター夏期ダイヤより増便(1便→2便) ⑤中部空港発着のグアム便デルタ航空3/12-運休 	<ul style="list-style-type: none"> ①3月春休み前の市場の動きが鈍化 ②3/27-夏期ダイヤより一部ANA便の機材小型化 ③需要過多によるホテル・バス代金の高騰からエスコート型商品の需要低迷 	
	4月	<ul style="list-style-type: none"> ①中部空港発着のグアム便デルタ航空3/12-運休 ②3/27-ジェットスター増便(1便→2便) ③航空会社のBtoC向け格安航空券での先行販売好調 ④春休みとGW前半戦の個人型旅行が好調 ⑤FDA離島チャーター中部発2本設定 	<ul style="list-style-type: none"> ①燃油サーチャージ撤廃による海外需要への流れ ②春休み時期の需要過多による座席確保難 	

九州エリア概況

九州エリアへ熊本(発)

実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数		
2015年	4月	76,700	105.1	+3,700	108.5	73,000	70,700	
	5月	75,900	90.7	△7,800	110.3	83,700	68,800	
	6月	73,000	95.2	△3,700	107.2	76,700	68,100	
	7月	81,100	99.5	△400	105.6	81,500	76,800	
	8月	97,700	101.0	+1,000	96.6	96,700	101,100	
	9月	92,200	108.1	+6,900	110.2	85,300	83,700	
	10月	88,800	120.5	+15,100	118.6	73,700	74,900	
	11月	86,700	97.4	△2,300	102.4	89,000	84,700	
	12月	80,800	102.9	+2,300	107.6	78,500	75,100	
	2016年	1月	79,200	99.4	△500	107.6	79,700	73,600
		2月	82,100	105.8	+4,500	111.4	77,600	73,700
		3月						
年度計	914,200	102.1	+18,800	107.4	895,400	851,200		

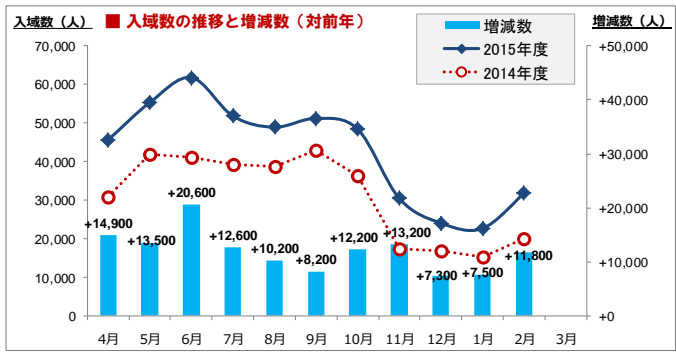


見通し OCVB 入域予測

見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		<ul style="list-style-type: none"> ①2/1- ANA「福岡-那覇」1便増便・継続(8便→9便) ②2/10- JTA「福岡-那覇」新機材を導入 ③3/27- ANA「岩国-那覇」新規就航(0便→1便) ④3/27- ANA「長崎-那覇」機材変更(735→738)+40席 	<ul style="list-style-type: none"> ①TDS・USJが共に15周年で激しく競合 ②10/25- ANA「熊本-那覇」フライトダイヤ変更(熊本発9:10→熊本発11:05発) ③3/27-ANA「熊本-那覇」機材変更(738→735)△40席 	<ul style="list-style-type: none"> ○2/10 福岡空港にて福岡-那覇線JTA新機材就航セレモニーを実施 ○2/20 「シティ情報ふくおか」にて沖縄リゾートウエディング特集を掲載 ○2/25-26 沖縄修学旅行説明会in九州 福岡・長崎・熊本・鹿児島で初開催 ○3/27 岩国錦帯橋空港にて岩国-那覇線 ANA新規就航セレモニーを実施
分析	2月	<ul style="list-style-type: none"> ①FDAが「鹿児島・宮崎⇄宮古」直行便チャーターを実施(鹿児島発:2/28、3/1 宮崎発:3/22、3/24 3日間) ②桜まつりやプロ野球キャンプ等、県内イベントが多く、旅行需要が増加 ③九州各地からの修学旅行の需要が増加 ④長崎からの海路客増加(昨年0隻→今年1隻) 	<ul style="list-style-type: none"> ①旧正月の時期はインバウンドの増加で那覇市内ホテルが飽和状態。対策商品の造成にやや苦戦 ②昨年と比較して学生旅行の動きが鈍化傾向 ③期末に近づき舞踏団体やビジネス利用が減 	
見通し	3月	<ul style="list-style-type: none"> ①FDAが「鹿児島・宮崎⇄宮古」直行便チャーターを実施(鹿児島発:2/28、3/1 宮崎発:3/22、3/24 3日間) ②ソラドエア「熊本⇄石垣」直行便チャーターを実施(熊本発:3/11 3日間) ③旅行各社の増販施策商品により駆け込み需要に期待 	<ul style="list-style-type: none"> ①旅行の申込みが一番多い時期に大寒波が襲ったため、店頭への来店数が減少し、受注件数に影響 ②春休みの旅行需要が鈍化傾向、沖縄だけでなく東京・北海道など各方面も不調 ③TDS・USJが15周年の為、学生旅行が流れている 	
	4月	<ul style="list-style-type: none"> ①新年度が始まりビジネス需要が増加 ②沖縄国際映画祭の日程でWEB商品を中心に好調 ③GWは日並びの関係で前半に集中(昨年は5月に集中) 	<ul style="list-style-type: none"> ①旅行商品は宿泊プランを中心に好調に推移。航空機とセットの旅行商品は伸び悩み ②TDS・USJが15周年イベント開催。激しい競合先に懸念 	

台湾エリア概況

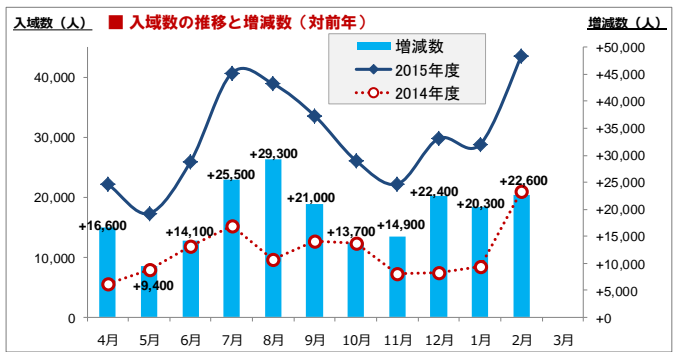
実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	45,600	148.5	+14,900	206.3	30,700	22,100	
	5月	55,300	132.3	+13,500	204.8	41,800	27,000	
	6月	61,800	150.0	+20,600	213.8	41,200	28,900	
	7月	51,800	132.1	+12,600	157.9	39,200	32,800	
	8月	48,900	126.4	+10,200	166.9	38,700	29,300	
	9月	51,200	119.1	+8,200	160.0	43,000	32,000	
	10月	48,400	133.7	+12,200	189.1	36,200	25,600	
	11月	30,400	176.7	+13,200	316.7	17,200	9,600	
	12月	24,000	143.7	+7,300	324.3	16,700	7,400	
	2016年	1月	22,600	149.7	+7,500	201.8	15,100	11,200
		2月	31,800	159.0	+11,800	246.5	20,000	12,900
		3月						
年度計	471,800	138.8	+132,000	197.6	339,800	238,800		



見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		<ul style="list-style-type: none"> ①Peach「台北-那覇」 2/19-週7→10便へ増便、また3/27-週14便へ ③3/27- 中華航空「台北-石垣」週2便(水・土)運航 ④3/27- タイガーエア「台北-那覇」増便(週3→5便) 	<ul style="list-style-type: none"> ①中華航空/復興航空/EVA航空/華信航空より、大型MICEやインセンティブ旅行で団体の宿泊施設が取りづく送客が出来ない声が増える。風評を懸念 ②修学旅行も予約が取りづらいという事で福岡はじめ九州へ切り替え。民泊の強化を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○2/19-21 高雄マラソンブース出展沖縄PR ○2/22 桃園ランタンフェスティバル
分析	2月 対前年 159.0%	<ul style="list-style-type: none"> ①2/6-14 旧正月(最大9連休) ②スタークルーズ 2/5、12に旧正月の「基隆-石垣」を運航 ③中華航空 台湾プロ野球ラミーゴ球団の石垣チャーターを2/12-15に運航 ④2/21沖縄マラソン商品を造成、集客は30名超 	<ul style="list-style-type: none"> ①今年の旧正月は2/6-14までの9日間と例年より長く、予約の多くはヨーロッパやアメリカ、ドバイが人気。日本では陸地周りが出る北陸・東北・九州が人気。 	<ul style="list-style-type: none"> ○2/27 オリオンビール台北事務所開所式
見通し	3月 対前年101%以上水準	<ul style="list-style-type: none"> ①中華航空と主要旅行会社7社で台北⇄那覇⇄久米島の商品を造成。3月より広告を開始、末には販売開始。(4日間35,800円(約126,735円)で販売予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ①コストクルーズ 7/12、7/20沖縄寄港便の売上が不調。販売期間が短い事、本クルーズの認知度があまりないことで苦戦している模様 	<ul style="list-style-type: none"> ○3/12 Fujintex オシャレフリーマーケットにて沖縄ブース出展
見通し	4月 対前年101%以上水準	<ul style="list-style-type: none"> ①4/2-5 清明節連休 ②4/16古宇利島マジックアワーマラソンEZ FLY旅行社33名、スタートバレル3名の計36名が参加、当マラソン初めての台湾人旅客受入 ③JALJTAセールスとタイアップし女子旅商品販売強化 	<ul style="list-style-type: none"> ①中華航空「台北-石垣」の座席の8割は一部の旅行会社で保有されていることから個人旅客の需要があっても座席予約がなかなか出来ないとの反応有 	<ul style="list-style-type: none"> ○3/19 石川竜一氏講演会

中国本土エリア概況

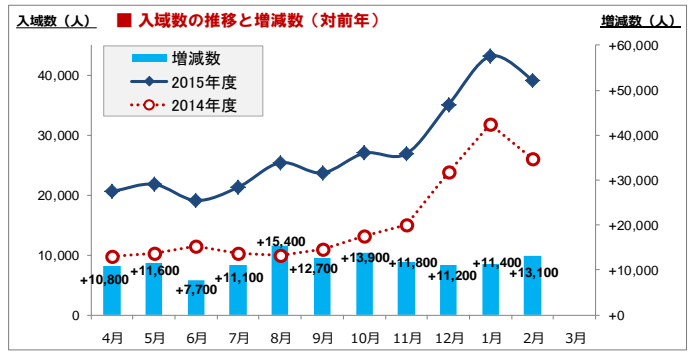
実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	22,200	396.4	+16,600	555.0	5,600	4,000	
	5月	17,300	219.0	+9,400	432.5	7,900	4,000	
	6月	25,900	219.5	+14,100	588.6	11,800	4,400	
	7月	40,700	267.8	+25,500	753.7	15,200	5,200	
	8月	38,900	405.2	+29,300	762.7	9,600	5,100	
	9月	33,600	266.7	+21,000	589.5	12,600	5,700	
	10月	26,100	210.5	+13,700	511.8	12,400	5,100	
	11月	22,200	304.1	+14,900	435.3	7,300	5,100	
	12月	29,800	402.7	+22,400	473.0	7,400	6,300	
	2016年	1月	28,800	338.8	+20,300	250.4	8,500	11,500
		2月	43,600	207.6	+22,600	1,245.7	21,000	3,500
		3月						
年度計	329,100	275.9	+209,800	547.6	119,300	60,100		



見込み	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		<ul style="list-style-type: none"> ①3/27- 中国国際航空「北京-那覇」増便(週2→4便) ②昨年7/18- 中国国際航空「天津-那覇」就航(週2便) ③「上海-那覇」路線の増便/昨年3/29- 中国東方(週7便→14便)、6/20- 吉祥航空(週4便→7便) ④「杭州-那覇」路線の就航/昨年7/21- 中国東方航空(週2便)、7/1- 北京首都航空(週2便) 	<ul style="list-style-type: none"> ①バス料金の値上げ、ホテル確保の難航 ②夏季ダイヤ比較で、冬季ダイヤでは北京便が減便 ③既存路線の増便、新規路線就航の計画時のハンドリング会社等との調整が難航 ④韓国方面の旅行が回復傾向、振替の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ○1/20-2/18 (初開催) 天津地下鉄駅構内で沖縄広告を展開
分析	2月 対前年 207.6%	<ul style="list-style-type: none"> ①空路/新規就航と既存路線の増便 (上記) ②クルーズ寄港が盛況 (昨年0隻→今年8隻) ③春節時期に青島チャーター便就航(2/9、2/13往復2便) * 成都に加え、山東省(済南・青島・煙台)から、定期的な送客がスタート(昨年10月以降、週1団体程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ①春節時期の増便、チャーター計画があるが、ハンドリングの調整が難航 	<ul style="list-style-type: none"> ○2/1- (初開催) 北京地下鉄内映像広告実施 ○2/19-21 (初開催) 天津イオン沖縄フェアにて観光ブース設置 ○2月 成都ロードショー ○2月 JNTO廈門セミナー ○2月 那覇港管理組合ポータルセールス(上海・廈門)
見通し	3月 対前年101%以上水準	<ul style="list-style-type: none"> ①空路/新規就航と既存路線の増便 (上記) ②予約状況は北京便、天津便とも好調 ③東方航空の上海便は、夏季ダイヤ1日3便体制を計画中 ④クルーズ寄港が盛況 (昨年1隻→今年7隻) 	<ul style="list-style-type: none"> ①3月末からのサマーダイヤも、増便、大型化が計画されているが、ハンドリングの調整が難航。吉祥航空は、1日2便化計画もハンドリング調整がつかず断念 	<ul style="list-style-type: none"> ○3月 DRT 上海出展 ○3月 企業立地セミナー MICEのPR ○3月 ファンミーティング ○3月 大連ジャパンブランド展出展 ○3月 天津、唐山旅行社ファミツアー実施 ○3月 北京、離島商品造成のための旅行社ファミツアー実施
見通し	4月 対前年101%以上水準	<ul style="list-style-type: none"> ①空路/新規就航と既存路線の増便 (上記) ②清明節三連休(4/2-4)の近距離旅行需要 ③クルーズ寄港が盛況 (昨年1隻→今年6隻) ④5月中旬より南京チャーターが計画(週2便、1年間) ⑤中国OTA No.1 C-tripは、これまで本島中心であったが、離島(宮古・石垣)商品を徐々に販売スタート予定。 		

韓国エリア概況

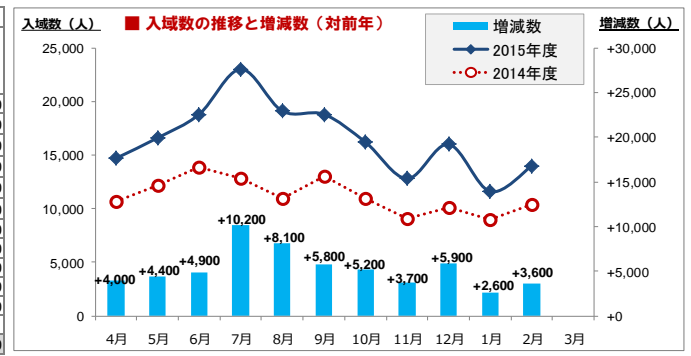
実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	20,600	210.2	+10,800	490.5	9,800	4,200	
	5月	21,800	213.7	+11,600	382.5	10,200	5,700	
	6月	19,100	167.5	+7,700	298.4	11,400	6,400	
	7月	21,300	208.8	+11,100	273.1	10,200	7,800	
	8月	25,400	254.0	+15,400	352.8	10,000	7,200	
	9月	23,700	215.5	+12,700	455.8	11,000	5,200	
	10月	27,000	206.1	+13,900	551.0	13,100	4,900	
	11月	26,900	178.1	+11,800	395.6	15,100	6,800	
	12月	35,100	146.9	+11,200	358.2	23,900	9,800	
	2016年	1月	43,200	135.8	+11,400	288.0	31,800	15,000
		2月	39,200	150.2	+13,100	256.2	26,100	15,300
		3月						
年度計	303,300	175.7	+130,700	343.5	172,600	88,300		



見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		①航空路線の大幅増 (昨年2-3月週24便→57便、4月24便→45便) ②ドル為替5年9か月ぶりに最高値更新 (3/2に1ドル対1,240ウォン) ③オンライン旅行サイトの沖縄進出による個人客の利便性	①冬季～桜の開花期間、訪日需要の全国への拡大 ②円為替、2年ぶりに100円対1,100ウォン突破(2/24) ③北朝鮮への国際社会の制裁による旅行自粛 ④日本でZikaウイルス確診患者確認(2/25) ⑤3/27- 釜山発の減便(週17便→2便)	○2/12-2/25 沖縄PR飲食店フェア ○2/25-28 SPOEX
分析	2月 対前年 150.2%	①大韓航空の旧正月「仁川-石垣」チャーター(昨年2→1) ②アジアナ航空 旧正月チャーター「仁川-那覇」(昨年0→1)、「仁川-宮古」(2→2) ③アイドル「2PM」ミュージックビデオ撮影in沖縄関連ニュース ④野球キャンプ報道増加(韓国10球団のうち6球団が沖縄) ⑤最大9日間の旧正月連休に、旅行需要が増加 ⑥大韓航空「仁川-那覇」不定期便が運航(1.12-2.27/週3便、合計20便)	①春節期間中の中華圏の訪沖増による手配の困難 ②野球キャンプシーズンの日本ファンの訪沖増による客室不足 ③冬休みや旧正月連休など、家族中心の月で、企業の団体ツアーは減少傾向	○2/26-28 キャンピングフェア ○3/3 韓国大規模インセンティブ旅行セミナー ○4/14-17 大邱慶北国際観光博覧会
見通し	3月 対前年101%以上水準	①3/27- イースター航空「仁川-那覇」増便(週5便→7便) ②東日本大震災5周年、沖縄の安全安心の信頼度上昇 ③韓国のトラベルマップ社の旅行予約サイトで「ムーンオーシャン宜野湾ホテル&レジデンス」が世界の予約順位2位に	①長距離旅行の格安テレビショッピングが販売増加 ②4/13総選挙によるインセンティブツアー鈍化(3-4月) ③3月中旬よりツツジ、桜の開花で国内旅行が活性 ④日並びの悪さで3/1の公休日特需が2月に移動 ⑤3/27- 釜山発の減便(週17便→3便)	
	4月 対前年101%以上水準	①上記、航空路線の大幅増に連動し、運賃の競争力がさらに強化 ②海開きに合わせて「トレッキング+海水浴」や「ライディング+海水浴」商品造成の動き	①東南アジアや中国エリアの格安旅行が販売拡大 ②4/13総選挙による旅行自粛 ③中国海南地域の路線拡大による価格の低廉化 ④日本の民泊事業許可拡大による本土への流れ ⑤減便(先月57便→45便)	

香港エリア概況

実績概要	2015年度				2014年度		2013年度	
	(人) 入域数	(%) 前年比	(人) 対前年増減数	(%) 前々年比	(人) 入域数	(人) 入域数	(人) 入域数	
2015年	4月	14,700	137.4	+4,000	201.4	10,700	7,300	
	5月	16,600	136.1	+4,400	182.4	12,200	9,100	
	6月	18,800	135.3	+4,900	206.6	13,900	9,100	
	7月	23,000	179.7	+10,200	239.6	12,800	9,600	
	8月	19,100	173.6	+8,100	203.2	11,000	9,400	
	9月	18,800	144.6	+5,800	238.0	13,000	7,900	
	10月	16,200	147.3	+5,200	218.9	11,000	7,400	
	11月	12,800	140.7	+3,700	182.9	9,100	7,000	
	12月	16,000	158.4	+5,900	250.0	10,100	6,400	
	2016年	1月	11,600	128.9	+2,600	223.1	9,000	5,200
		2月	14,000	134.6	+3,600	237.3	10,400	5,900
		3月						
年度計	181,600	147.4	+58,400	215.4	123,200	84,300		



見通し	OCVB 入域予測	プラス要因	マイナス要因	主なプロモーション
直近3ヶ月の共通事項		①航空路線の増便およびクルーズ船の寄港増 ②旅行会社やクルーズ船社による沖縄離島商品のプロモーション強化	①各旅行社の冬のスキー、春の桜といったテーマでの旅行商品プロモーションが旺盛、多方面との競争が激化 ②2月の春節や3月の復活祭の休暇時期による旅行商品価格の高騰	○2/12-14 ウェディングエキスポ(昨年同時期開催) ○2/18 FC琉球 vs BCLレンジャースフrendリーマツチ(初開催) ○2/19-20 NeoRyukyu 芸能公演(初開催) ○3/14-17 香港フィルムマート(昨年同時期開催)
分析	2月 対前年 134.6%	①ピーチ「香港-那覇」増便(昨年0→週4便)による座席キャパシティの向上 ※2/20まで純増 ②クルーズ船の寄港(昨年0隻→今年2隻) ③香港ドラゴン航空による春節チャーター便実施(2便) ④旅行会社とタイアップによる離島商品プロモーション実施	①北海道等のスキー目的の旅行需要の高まり ②春節後の旅行需要の低下 ③春節の休暇時期による旅行商品価格の高騰	
見通し	3月 対前年101%以上水準	①クルーズ船の寄港(昨年0隻→今年4隻)	①各旅行社による日本や韓国の桜等をテーマとするプロモーション ②復活祭の休暇時期による旅行商品価格の高騰 ③景気の減速感による旅行需要への影響	
	4月 対前年101%以上水準	①香港発着で宮古・那覇に定期寄港するクルーズ船の就航(昨年0→週1隻 4/16~9/24)	①各旅行社による日本や韓国の桜等をテーマとするプロモーション ②景気の減速感による旅行需要への影響	

◆ OCVB事業

OCVB事業

<国内事業部>

「ビジットおきなわ計画」の数値目標達成を目指して、国内における安定的な誘客を確保するため、観光業界をはじめ県内の多様な主体と密接な連携を築きながら、季節ごとのきめ細やかな国内プロモーションを図るとともに、「世界水準の観光リゾート地の形成」へ向けた人材育成や受入環境整備を地域と連携して行うことで、総合的な国内観光マーケット対策のプラットフォーム構築へ向け取り組んでいます。

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

国内総合プロモーション	旬香周島おきなわキャンペーン	ターゲットを絞った「夏・秋・冬・春」キャンペーン
	県外プロモーション	航空会社・旅行会社との連携プロモーション
	うとういむち旅行券キャンペーン	県外イベントでのPR（物産展・観光フェア・フェスタなど）
テーマ別プロモーション	離島観光活性化	観光客対象の「もう一体験」「もう一泊」「もう一か所」キャンペーン
	教育旅行	空路開設支援、チャーター支援、航空・旅行各社連携PR、広告、招聘、県外・海外イベントPRなど
	リゾートウエディング	アドバイザー派遣、学校への提案・提供、招聘、説明会、新規市場開拓など
受入推進	沖縄観光受入対策	県外・海外イベントPR、ウエディングキャンペーン、招聘事業、連絡会など
	観光人材育成	台風対策、観光月間(8月)、安心安全ガイドブック作成、クリーンアップ活動、花のカーニバルなど
	外国人観光客受入体制強化	講師派遣、集合型研修、地域限定通訳案内士試験、観光学習教材作成、学校向け出前講座など
【4/1新設】営業推進課		事業者支援(翻訳・Wi-Fi等)、インバウンド連絡会、受入ツール、県民啓発PR、ムスリム受入など
		下記をご覧ください

各事業の年間スケジュールと詳細はこちら <http://www.ocvb.or.jp/schedule/>

営業推進課便り 「業務概要」

国内事業部に「営業推進課」新設！

OCVBでは、2016年度4月より、国内事業部に「営業推進課」を新設いたしました。入域観光客数の約8割を占める国内客の更なる誘客を目的に、国内マーケットにおけるセールス活動を積極的に展開し、今後の沖縄観光を安定的に発展させていくための、持続的且つ、機能的なプロモーションを図って参ります。営業推進課の業務概要は以下の通りです。

【組織体制】

OCVBプロパー職員1名と以下の旅行会社・県内ホテルから7名の派遣を受けて、合計8名の体制とします。 <<派遣元会社名>>

- ①株式会社ジェイティービー
- ②近畿日本ツーリスト株式会社
- ③株式会社日本旅行
- ④沖縄ツーリスト株式会社
- ⑤株式会社ジャンボツアーズ
- ⑥西鉄旅行株式会社
- ⑦ソラーレホテルズアンドリゾート株式会社（順不同）

【主な業務内容】

- ①国内入域観光客数の目標値である640万人(参照:P1「平成28年度の目標値」)を達成するための誘致にかかる営業活動
- ②各エリアごとの市場動向ヒアリング
- ③OCVB収益事業(ブセナ海中公園事業所・旧海軍司令部壕事業所・沖縄コンベンションセンター)のセールス活動

【エリア担当】

沖縄と本土を結ぶ航空路線をエリア・路線に分けて、それぞれにエリア担当を配置することで、効率的に沖縄への誘客活動を展開します。エリア担当は右表をご参照ください。

【エリア担当表】

エリア	担当路線	担当者数
課長(プロパー職員)	課内統括	1名
	東日本エリア	2名
東日本エリア	1 羽田	2名
	2 成田	
	3 札幌	
	4 仙台	
	5 茨城	
	6 静岡	
	7 小松	
	8 新潟	
中部エリア	1 名古屋(中部)	1名
西日本エリア	1 伊丹	2名
	2 関空	
	3 神戸	
	4 岡山	
	5 広島	
	6 岩国	
	7 高松	
	8 松山	
九州エリア	1 福岡	2名
	2 長崎	
	3 熊本	
	4 宮崎	
	5 鹿児島	
	6 奄美	
計	23	8名

※離島直便の担当路線については、発地のあるエリアへ含むものとする

「岩国錦帯橋空港＝那覇空港」を結ぶANA新規路線が就航！

沖縄県・OCVBは、3月27日から新規就航の「岩国錦帯橋空港＝那覇空港」に伴い、岩国市役所、ANA沖縄支店・同山口支店と連携し、就航日に向け誘客強化を図り効果的なプロモーションを実施します。

【沖縄観光PRキャラバン】

期間：3月14日(月)～17日(木)

内容：岩国市表敬訪問・メディア表敬訪問・旅行会社表敬訪問

【プロモーション展開】

- ①山口県・広島県で一番シェア率が高い中国新聞での1面記事広告 新規就航PR及び旬のコンテンツ紹介 3月20日(日)掲載予定
- ②山口県及び広島県を含む広域でのWebプロモーションの実施 3月16日(水)～25日(金)予定
※DEEokinawaとタイアップした新規就航に向けた特設サイトの開設及びANA山口支店協賛による岩国＝那覇線往復航空券が
あたるプレゼントキャンペーンの実施
- ③山陽本線(下関～岡山区間)での中刷り広告実施 3月16日(水)～22日(火)予定

【新規就航セレモニー】

3月27日(日)岩国錦帯橋空港 9:45～10:15予定

エイサー団の派遣、初便搭乗者への記念品提供

セレモニー出席者：OCVB専務理事 嘉手苺孝夫

3月27日(日)那覇空港 13:00～13:45分予定 那覇空港国内線ターミナル

ミス岩国、2016ミス沖縄スカイブルー 奥濱安奈、花笠マハエちゃんによるお出迎え及び初便搭乗者お見送り

セレモニー出席者：OCVB専務理事 嘉手苺孝夫

お問い合わせ先：国内プロモーション課 (担当)園部・高橋

TEL:098-859-6125 FAX:098-859-6222 E-mail: kokunai_rosen@ocvb.or.jp

離島観光活性化促進事業**「マリンダイビングフェア2016」で沖縄離島の魅力をPR！**

今年の「マリンダイビングフェア」ではOCVBをはじめ、石垣島、西表島、宮古島、慶良間諸島、久米島など沖縄離島から観光協会やダイビングサービスが多数ブースを出展します。また、4月3日(日)には特設ステージで「沖縄離島観光PRステージ」と銘打ち、慶良間太鼓の演舞、ダイビングチケットや沖縄離島の特産品が当たる抽選会、セミナーステージでは島人が語る「沖縄離島の過ごし方」を実施します。会場はダイバーから海好きの人、お子様まで家族一緒に楽しめる情報が盛りだくさんとなっています。海でも陸でも満喫できる沖縄離島の魅力をぜひ、この機会に体感してください。

【開催概要】

日時：平成28年4月1日(金)10:00～18:00、2日(土)～3日(日)10:00～17:00

場所：池袋サンシャインシティコンベンションセンターTOKYO 文化会館C(3F)・D(2F)ホール

入場料：無料(3日間とも一般入場可)

ステージプログラム：「沖縄離島観光PRステージ」3日(日) 15:30～16:20

セミナープログラム：「沖縄離島の過ごし方」3日(日) 12:00～12:50



海外エージェント向けの観光ビジネスマッチングサイト「Okinawa Tourism Business Matching Website」を公開しました。

沖縄県・OCVBではこの度、外国人観光客向けの旅行商品の造成・販売を促進する事を目的とした観光ビジネスマッチングサイト「Okinawa Tourism Business Matching Website」を公開しました。

当サイトは「海外のエージェント」と「県内のインバウンド対応を行っている観光関連事業者」がマッチングを行う事ができるBtoB向けのWEBサイト(英語)となっており、観光関連事業者が自社のPRやサービス内容・実績・写真等を当サイトへご登録いただくと、その情報を海外エージェントが閲覧し、お仕事を依頼したい企業へ直接コンタクトを取る事ができる仕組みとなっています。

沖縄県内にてインバウンド対応を行っている英語対応可能な観光関連事業者であれば簡単な登録作業を行っていただくことで、企業情報を公開する事ができます。

※OCVBIによる登録情報の審査があります。

※登録する情報は全て英語での入力となります。

【サイト名】 Okinawa Tourism Business Matching Website

【サイトURL】 <https://www.visitokinawa.jp/businessmatching/>

【対応言語】 英語のみ

【対応機種】 WindowsPC/Mac/ スマートフォン(iPhone & Android)

【登録料金】 完全無料

【登録対象企業】 沖縄県内にてインバウンド対応を行っている英語対応可能な観光関連事業者

お問い合わせ先： 受入推進課（担当）又吉・照喜名

TEL:098-859-6129 E-mail: inbound@ocvb.or.jp

「ビジットおきなわ計画」の数値目標達成を目指して、その計画に基づき、外国人観光客数80万人を目標に、外国人観光客・MICE・クルーズ客の誘致活動を強化するとともに、来沖する外国人の満足度を向上させるため、観光業界と一丸となった受入体制の整備を進めます。

各事業の年間スケジュールと詳細はこちら <http://www.ocvb.or.jp/schedule/>

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

イベント、旅行博覧会、商談会、セールス活動など

メディア招聘、代理店・法人顧客の招聘、その他招聘、目的型FAMツアールなど

イベント、旅行博覧会、商談会、セールス活動など

メディア招聘、代理店・法人顧客の招聘、その他招聘など

イベント、旅行博覧会、商談会、セールス活動など

メディア招聘、船社・旅行社の招聘など

広報活動、受入体制の強化、入港経費助成・支援など

海外・国内MICE見本市、商談会、メディア、キーパーソン招聘など

インセンティブ・コンベンション開催支援、MICE支援説明会・セミナー開催など

国際会議・学会主催者プロモーション、学会開催支援、学会主催者、キーパーソン招聘など

重点市場 (台湾・香港・韓国・中国)	海外プロモーション 招聘
新規市場 (欧州・北米・オセアニア)	海外プロモーション 招聘
クルーズ	海外プロモーション 招聘 その他
MICE	海外・国内プロモーションと招聘 MICE開催支援 国際会議・学会誘致

海外

クルーズ船

沖縄県へのクルーズ船寄港の近況

平成9年より本県への台湾発着定期クルーズを運航しているスタークルーズ社が、今年3隻のクルーズ船を沖縄へ寄港することを発表しています。

既に今年1月から石垣と那覇へ寄港している台湾発着の『スーパースター・アクエリアス』(総トン数51,309トン、乗客定員2,100名)が、3月から10月まで計31回の宮古島・平良港への寄港を新たに予定しています。

また、昨年より本県への季節定期運航を開始している中国・廈門発着の『スーパースター・リブラ』(総トン数42,276トン、乗客定員1,406名)が、4月から10月まで宮古島へ43回、那覇に24回、そして中城湾港へ11回の寄港を予定しており、初寄港となる中城湾港においては「中城湾港クルーズ促進連絡協議会」が設立され、円滑なクルーズ船の受入れに向けた準備が進んでいます。

そして、中国・広州発着の『スーパースター・ヴァーゴ』(総トン数75,338トン、乗客定員2,475名)が、4月から9月まで那覇と石垣に計24回づつ寄港することが発表されています。

最後に、商船三井客船『にっぽん丸』(総トン数22,472トン、乗客定員524名)が、4月に那覇発着のフライ&クルーズ商品「飛んでクルーズ沖縄」を催行します。4月7日から19日まで計4コースが設定され、久米島への初寄港を含む各離島をアイランドホッピングしながら春の沖縄を周遊できるようになっています。

今後も県内におけるクルーズ寄港の分散化や離島地域への更なるクルーズ誘致を図りながら、沖縄クルーズ商品の造成促進並びに定着化支援に取り組んで参ります。

■ 那覇港 クルーズ客船の入港予定 (2016/4-5月) ※3/2現在

2016年4月

※ 対前年 +4寄港

入港予定	出港予定	船名	総トン数	旅客定員	接岸	前港	次港	乗客国籍
04(月)09:00	04(月)17:00	COSTA VICTORIA	75,166	2,394	泊8	石垣	香港	中国
05(火)08:00	05(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
06(水)11:00	06(水)19:00	SUPERSTAR LIBRA	42,285	1,406	泊8	宮古	廈門	中国
07(木)09:00	07(木)17:00	にっぽん丸	22,472	532	泊8	古仁屋	西表島	日本
09(土)09:00	09(土)17:00	COSTA VICTORIA	75,166	2,394	泊8	石垣	香港	中国
10(日)09:00	10(日)17:00	にっぽん丸	22,472	532	泊8	久米島	石垣	日本
12(火)08:00	12(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
13(水)13:00	13(水)21:00	にっぽん丸	22,472	532	泊8	基隆	平良	日本
13(水)07:00	13(水)18:00	QUANTUM OF THE SEAS	167,800	4,180	新港9.10号	上海	上海	中国
14(木)12:00	14(木)20:00	INSIGNA	30,200	684	泊8	石垣	鹿児島	欧米
14(木)09:00	14(木)17:00	COSTA VICTORIA	75,166	2,394	新港7号	石垣	上海	中国
16(土)10:00	16(土)18:00	にっぽん丸	22,472	532	泊8	与那国	南大東	日本
19(火)08:00	19(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
19(火)09:00	19(火)17:00	にっぽん丸	22,472	532	新港7号	座間味	新宮	日本
20(水)13:00	20(水)23:59	COSTA FORTUNA	22,472	3,470	泊8	香港	上海	欧米
21(木)15:00	22(金)11:00	ばしふいっく ひいなす	26,594	696	泊8	神戸	宮之浦	日本
24(日)14:00	24(日)21:00	ばしふいっく ひいなす	26,594	696	泊8	宮之浦	未定	日本
26(火)08:00	26(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
27(水)10:00	27(水)21:00	SUPERSTAR LIBRA	42,285	1,406	泊8	宮古	廈門	中国
30(土)13:30	5/1(日)13:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	基隆	油津	台湾

2016年5月

※ 対前年 +3寄港

入港予定	出港予定	船名	総トン数	旅客定員	接岸	前港	次港	乗客国籍
03(火)08:00	03(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
03(火)12:00	03(火)18:00	Mariner of the Seas	137,276	3,114	新港9.10号	基隆	東京	日本
04(水)10:00	04(水)21:00	SUPERSTAR LIBRA	42,285	1,406	泊8	宮古	廈門	中国
06(金)13:30	06(金)23:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	基隆	石垣	台湾
09(月)13:30	09(月)23:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	基隆	広島	台湾
10(火)08:00	10(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
10(火)12:00	10(火)21:00	LEGEND OF THE SEAS	69,130	1,800	新港7号	香港	熊本	香港
11(水)10:00	11(水)21:00	SUPERSTAR LIBRA	42,285	1,406	泊8	宮古	廈門	中国
15(日)13:30	15(日)23:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	基隆	石垣	台湾
17(火)08:00	17(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
18(水)07:00	18(水)16:00	DAIMOND PRINCESS	115,875	2,674	泊8	神戸	基隆	日本
18(水)13:30	18(水)23:00	Golden Princess	109,000	2,600	新港9.10号	基隆	石垣	台湾
20(金)06:00	20(金)16:00	Voyager of the Seas	137,276	3,114	泊8	厦門	香港	香港
21(土)13:30	22(日)13:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	油津	基隆	台湾
24(火)08:00	24(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾
25(水)07:00	25(水)14:00	Golden Princess	109,000	2,600	泊8	宮古	基隆	台湾
28(土)11:00	28(土)21:00	Voyager of the Seas	137,276	3,114	泊8	基隆	基隆	台湾
31(火)08:00	31(火)18:00	SUPERSTAR AQUARIUS	51,309	2,100	泊8	宮古	基隆	台湾

※詳しい入港予定は、◇那覇港 <http://www.nahaport.jp/kyakusen/hyuuokuyotei2015.html>

◇石垣港 <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp/home/kensetsubu/kouwan/index.htm>

Routes Asia2016 の会場にて、2017 年の開催地「沖縄」への ハンドオーバー式典を開催。初の日本開催へ向け始動！

Routes Asia は、世界中から集まる有力な航空会社や空港などの業界関係者が、新規航空路線の誘致、そしてアジア諸国間およびアジアと世界を結ぶ新たなネットワーク構築の為に一堂に会する国際イベントです。フィリピン政府観光省がホストを務めた今年のイベントは、2016年3月6日から8日の期間、マニラ（フィリピン）で行われ、110の航空会社と220の空港、そして政府や観光団体から合計900人を超える代表団が参加し、沖縄県とOCVBは路線誘致活動のための積極的なミーティングやプロモーションを展開いたしました。

沖縄県がOCVBの協力のもと、ホストを務める2017年のRoutes Asiaには、この日本市場での初開催ということもあり、すでに多くの業界関係者から期待の声寄せられており、この度フィリピンで行われたハンドオーバー（引継ぎ）式典で披露された沖縄の伝統文化を紹介するパフォーマンスも参加者の熱い注目を集めました。

「Routes Asia 2017」は、2017年3月19日から22日の4日間沖縄コンベンションセンターで開催となります。



MICE-1 「大規模インセンティブ旅行セミナー」

大規模インセンティブ旅行セミナー【韓国・ソウル】に参加しました！

沖縄県・OCVBは、韓国・ソウルで開催された「大規模インセンティブ旅行セミナー」に出展しました。

当インセンティブ旅行セミナーは、JNTO（日本政府観光局）が主催するセミナーとなっており、参加者500人以上のインセンティブツアーで日本での開催を検討しているバイヤー（旅行社、オーガナイザー）に向けて沖縄をMICEのデスティネーションとして紹介しました。

韓国でも一般観光を中心に、既に馴染みの地となってきた沖縄ですが、当セミナーでは、新規開設したホテル・MICE施設、ユニークベニューおよびチームビルディングを中心に沖縄ならではのMICEコンテンツの紹介やMICEで沖縄にお越し頂いた際に歓迎の意を込めて実施するMICE開催支援事業の説明を12社のバイヤーの方々へ商談を通して行いました。今後、沖縄で開催を検討している企業は3社あり、大型インセンティブ案件も本県で開催される可能性も出ております。しかし、人気の観光地であるゆえに航空機の座席の手配などが難しいとの意見もございました。今回商談したの方々には、就航情報や宿泊施設情報といった最新情報などの随時フォローアップを行い、引き続きMICE誘致に向けてプロモーションを行ってまいります。

～実施報告～

催事名：大規模インセンティブ旅行セミナー【韓国・ソウル】

主催：日本政府観光局（JNTO）

日時：平成28年3月3日 16:00～20:30

場所：The Westin Chosun Seoul

出展者：OCVB、他4団体

参加企業：バイヤー14社（オーガナイザー9社、旅行社5社）



インセンティブツアーは是非沖縄へ！！



お問い合わせ先：MICE戦略推進課（担当）森、浜元、座間味
TEL:098-859-6130 E-mail: mice@ocvb.or.jp

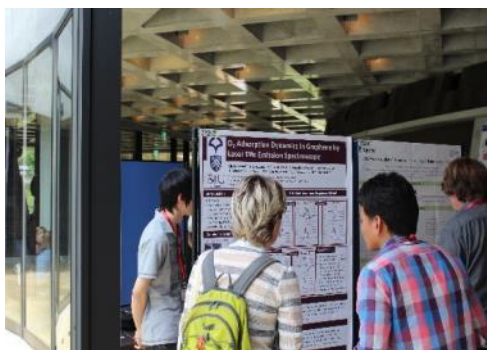
沖縄県における国際会議および学会の開催について

沖縄県では経済波及効果の高いMICEの誘致に力を入れて取り組んでおり、国際的な学会の誘致についても誘致活動を行っています。国際会議等の開催については、世界各国からの参加者との知識の交流、ネットワーク(人的交流)の促進や沖縄の情報の発信を同時に行うことが可能であり、本県が目指す「世界水準の観光リゾート地」形成および国際的な交流の促進に寄与するものであります。

この度、沖縄県(国際会議誘致班)およびOCVBでは様々なサポートを行うことにより、国際会議や国内学会の誘致に成功しました。次年度の開催案件の中で情報公開の許可を頂いた会議の中から、開催規模の大きな案件を一部ご紹介いたします。

<平成28年度の主な開催案件一覧>

	参加人数	携帯	会議名	開催予定日	開催場所
1	500-550	国際学会	第18回国際東洋医学会	平成28年4月15日～4月17日	沖縄コンベンションセンター
2	1050	国内学会	日本植物学会第80回沖縄大会および公開講演会	平成28年9月16日～9月19日	沖縄コンベンションセンター 沖縄県立博物館・美術館
3	2000	国内学会	第51回日本理学療法士協会全国学術研修大会	平成28年10月7日～10月8日	沖縄コンベンションセンター
4	500	国際会議	ISAP2016 アンテナ伝搬国際会議	平成28年10月24日～10月28日	沖縄コンベンションセンター
5	1300	国内学会	第38回日本手術医学会総会	平成28年11月4日～11月5日	沖縄コンベンションセンター
6	2000	国内会議	第45回日本免疫学会学術集会	平成28年12月5日～12月7日	沖縄コンベンションセンター



The 3rd International Symposium on Microwave/Terahertz Science and Applications (MTSA 2015)



21st International Conference on Computing in High Energy and Nuclear Physics (CHEP)

学会・会議を開催
検討中の方は、
お問合せください!



お問い合わせ先：MICE戦略推進課（担当）古波蔵、カネシロ
TEL: 098-859-6130 URL: <http://mice.okinawastory.jp/>

オーストラリア・MICE見本市「AIME2016」に出展しました！

OCVBは、2016年2月23日(火)～24日(木)までの2日間、オーストラリア・メルボルンで開催されましたアジア太平洋地域最大級のインセンティブ旅行見本市「AIME 2016」に出展しました。

当MICE見本市へは今年で2回目の参加になり、JNTO(日本政府観光局)がブース展開をするなかOCVBは共同出展者として、旅先での消費単価が高いといわれているオーストラリアでリゾート型MICEのデスティネーションとして沖縄を紹介致しました。

2日間で15社のエージェンツ、ミーティングプランナーの方々と商談をし、昨年までは沖縄の基礎知識や名前さえも知らないという方々が多くみられましたが、今回はすでに沖縄へのインセンティブツアー開催が決まっている案件が2件、沖縄を魅力的な候補地として挙げ、情報収集のためにわざわざ足を運んでくれたエージェンツが1社ございました！

この3社は以前OCVB(MICE課)職員が世界各地の商談会でお会いし、お問い合わせを受けていたり、県外のエージェンツよりお話を伺っていた案件でしたので世界のMICEマーケットはつながっているのだと実感しました。

この見本市が平成27年度最後の出展となりましたが、昨年4月から一年を通して重点市場・新規市場を回り沖縄をアピールしてきた結果が見え、まさに「総まとめ」のような商談会であったと感じております。

すでに決まっている案件と併せて今回商談した方々にはフォローアップを行い、沖縄開催に向け引き続きMICE誘致のプロモーションを図ってまいります。

催事名称: AIME 2016 (Asia-Pacific Incentives & Meetings Expo 2016)

実施期間: 平成28年2月23日(火)～2月24日(水) 2日間

主催: Reed Travel Exhibitions

会場: Melbourne Convention and Exhibition Centre(豪州・メルボルン)

日本からの出展: 14社

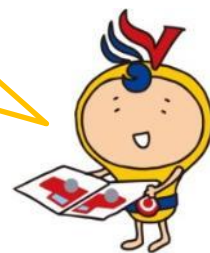
(※2015年実績)

出展者: 4,776名(660社、37カ国)

来場者: 3,067名(2日間)

ホステッドバイヤー: 488名(前年度比40%増)

今後もMICE誘致のプロモーションを行って参ります♪



☆日本ブースはAIME2016 Best Stand賞に選ばれました！初日は桜、2日は紅葉へと変化し、日本ブースを訪れる方々に日本らしさを楽しんでいただきました。

お問い合わせ先: MICE戦略推進課 (担当) 森・知念

TEL: 098-859-6130 E-mail: mice@ocvb.or.jp

各市場におけるマーケティング機能の強化を図ると同時に、OCVB国内事業部・海外事業部と横断的な連携を図り、ニーズを的確に捉えた事業を展開しています。また、沖縄コンベンションセンター・プセナ海中公園・旧海軍司令部壕の管理運営を行っており、リゾートコンベンションやアフターコンベンションの充実も図っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総務部	総務課											
	総務											
	定時評議委員会、通常理事会、事業報告会、交流会ほか											
	組織広報											
	組織に関すること、各部・事業所の業務内容についての情報発信(記者懇談会、ウェブサイト等)											
総務部	広報課											
	沖縄観光情報センター											
	WEBサイト「おきなわ物語」運営、サイトの多言語化、SNS利用キャンペーン、メールマガジン発行											
	多言語コンタクトセンター											
	外国人観光客向け多言語コールセンターの運営											
ミス沖縄／花笠マハエ												
ミス沖縄募集、選出、運営／花笠マハエ運営												
企画部	企画課											
	国内・海外の映画祭及びPR活動											
	各映画祭におけるブース出展・イベント企画、県産映画のPR											
	沖縄フィルムオフィス											
	地域魅力発信											
短編作品制作、映画祭・交流会での発信など												
ロケ受入整備強化												
ロケ支援、セミナーや連絡会等の実施、受入マニュアル作成など												
スポーツ												
スポーツツーリズム												
プロモーション(見本市出展、ガイドブック作成、招聘)												
調査・分析												
沖縄観光産業実態調査、沖縄観光危機管理推進事業、OCVB News編集・発行、各種調査分析												

各事業の年間スケジュールと詳細はこちら <http://www.ocvb.or.jp/schedule/>

国内

県内

沖縄観光情報センター

<総務部広報課>

●「おきなわ物語」サイトリニューアルオープンのお知らせ

沖縄観光情報Webサイト「おきなわ物語」は、2016年3月24日(木)にリニューアルオープンいたします。

今回の全面リニューアルでは、PC画面大型化の時代に合わせたデザイン、利用者にとって使いやすいシステムの構築などを重点的に刷新。

沖縄観光の需要喚起と促進に繋がるWEBサイトを目指し、情報が探しやすい、読みやすいサイトとなるようブラッシュアップいたしました。

コンテンツの面では、これまでの「おきなわ物語」のアクセス解析を元に、利用者の皆様から需要の高いモデルコースや家族向けの情報、旬なイベント情報などを年間通してTOPページで紹介しております。

また、検索ワードで上位を占めていた「やちむん」、「海」、「世界遺産」等の観光スポットについては、テーマごとに情報を紹介し、各観光スポットにリンクするようにしました。

その他、施設情報では画像の枚数を増やし、画像を大きく見せることで、閲覧者への興味喚起に繋げるようデザインを刷新しております。

テナント登録をいただいている事業者の皆様、是非この機会に施設情報や写真の更新

ください。新規登録も随時行っておりますので、お気軽に下記までお問い合わせください。

新しくなった「おきなわ物語」を引き続きよろしくお願いたします。

沖縄観光情報WEBサイト

おきなわ物語

URL → <http://www.okinawastory.jp/>

お問い合わせ先：広報課「おきなわ物語」(担当)平田、宇江城、渡辺
TEL: 098-851-9678 E-mail: okimono_cr@ocvb.or.jp

●沖縄県内のイベントや活動をマハエが取材!



沖縄県内の施設やイベントなどにマハエが訪問し、「マハエの沖縄ダイアリー」でその活動や様子を報告し、沖縄観光PRのお手伝いをしています!

沖縄新芝居「五月九月」のおでかけ公演のお稽古を特別に見学させていただいたり、ベビー誕生ラッシュのうな一ファームに訪れた様子を最新記事で報告しています。

<マハエの沖縄ダイアリー>

<http://www.okinawastory.jp/mahaeblog/>

☆Twitter、Facebookでもマハエの活動や沖縄観光情報を発信中☆

Twitter: https://twitter.com/okinawastory_jp

Facebook: <https://www.facebook.com/mahaechan>



県内外の企業イベントでも活躍しています！

2016ミス沖縄は沖縄観光親善使節として、観光イベントや沖縄関連行事での活動のほか、企業様から派遣依頼を受け、海開きや物産展等のイベント、社食や老健施設での県産食のご案内等でも活躍し、お客様との触れ合いを通じて、各企業様のイメージアップに貢献しています。年間100時間を超える研修を通してミスとしての知識と自覚を深め、磨き上げられたスピーチは沖縄の「うとういむち」の心に溢れており、沖縄らしい装いで皆様をお迎えいたします。

■ミス沖縄公式FBでは、「ミス沖縄とぶらり旅2016」をテーマに沖縄観光情報を発信、ミスの活動内容も随時ご紹介しております。

【ミス沖縄Facebook】 <https://www.facebook.com/MissOkinawa3>

■多くの皆様により一層親しまれるミス沖縄として活躍の場を広めるため、企業様からの派遣依頼もお受けしております。

派遣申請の費用等詳細については下記 よりご覧いただけます。

【ミス沖縄派遣】 <http://www.ocvb.or.jp/activities/missOkinawa>

2016 MISS OKINAWA



2016ミス沖縄4月の予定

- ・空港歓迎式
- ・はいさいフェスタ
- ・企業インセンティブツアー歓迎式 (他19件)

＼ 私たちもミス沖縄を応援しています！ ／

特別協賛企業



特別協力



協賛企業



一般社団法人 美ら島観光施設協会



花笠マハエは、沖縄観光PRマスコットとして生まれた、OCVB総務部広報課所属の沖縄観光親善使節です。うりずんの季節に吹く南風の「真南風(まなえ)」から名付けられました。美味しいものとお出かけが大好きなマハエは、沖縄の伝統衣装紅型を身に着け、県内外や海外へ沖縄観光PRに日々奔走中！年間140回以上も県内外の観光PRイベントへ出演しています。

●LINEスタンプ「花笠マハエ沖縄トーク」販売開始！

皆様からのリクエストが多かった「花笠マハエ」LINEスタンプ、満を持して発売いたしました。

沖縄観光親善使節マスコットキャラクター「花笠マハエ」とシーサーの「チム」ヤギの「ククル」を、日常会話や沖縄方言を使ってみたいシーンで利用していただくことで、親しみやすい沖縄観光の訴求に一層寄与してまいります。

- ・発売日：2016年3月1日(火)～
- ・販売価格：120円
- ・LINE STORE URL: <http://line.me/S/sticker/1243619>
- ・クリエイター名：
(英) Okinawa Convention & Visitors Bureau (OCVB)
(日) (一財) 沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)
- ・販売エリア：日本、台湾

※必要に応じて販売エリアの拡大を検討します。

お問い合わせ先：総務部広報課

TEL: 098-851-9678 FAX: 098-859-6221

E-mail: mahae@ocvb.or.jp

ゆたしく



●花笠マハエの沖縄観光PR

2016年「ハイサイ沖縄！～世界が恋する海～座間味村」～IN 名古屋港水族館～

2/20～5/29

名古屋港水族館では、タイアップ特別展として、座間味村の魚を水族館内に展示する、「ハイサイ沖縄！～世界が恋する海～座間味村」が開催中です。

オープニングイベントでは、座間味村の宮里村長のご挨拶に合わせて、マハエちゃんもステージに登場し、イベントを盛り上げました。来場者のみなさんからは、「可愛い」とのお声も多く聞かれ、マハエちゃんに手を振って頂いたり、大変フレンドリーなセレモニーとなりました。

午後の部では、水族館のエントランスにマハエちゃんが登場し、沖縄総合ガイドブックとポストカードのサンプリングを実施。マハエちゃんとの写真撮影のご要望も多く、良い沖縄観光PRの場となりました。



特別展オープニングセレモニー会場



宮里村長よりご挨拶



館内特別展看板



座間味村 宮里村長とともに

【花笠マハエ派遣に関するお問い合わせ先】 総務部広報課

TEL: 098-851-9678 FAX: 098-859-6221

E-mail: mahae@ocvb.or.jp


お客様の声

今回は、多言語コンタクトセンターへ寄せられたお客様からのお礼の言葉をピックアップいたします。次年度も外国人観光客の皆様の快適な旅のサポートが出来るよう努力してまいります。

- ・台風の日に美ら海水族館の営業状況を尋ねたところ、足を運ぶ前に休業ということを知ることが出来た。とても助かった。
- ・色々なホームページを検索しても欲しい情報を得ることが出来なかったが、多言語コンタクトセンターへ問合せして得た情報は沖縄旅行の予定を立てるのに役立った。
- ・沖縄に行ったときに使いました。コミュニケーションがスムーズになりました。親切で態度の良いスタッフに感謝しています。
- ・沖縄旅行中、自転車を利用したくて問合せをしました。スタッフの方の中国語が流暢で良かったです。



電話からは  英語：0570-077201
中国語：0570-077202
韓国語：0570-077203

Skypeからは  英語：call-center-en01/call-center-en02
中国語：call-center-ch01/call-center-ch02
韓国語：call-center-kr01/call-center-kr02

沖縄フィルムオフィス

島ぜんぶでおきな祭 第8回沖縄国際映画祭 開催！

島ぜんぶでおきな祭 第8回沖縄国際映画祭がいよいよ開幕します。4月21日～24日の4日間県内各地で関連イベントが開催されます。メイン会場的那覇市波の上みそら公園はもちろん、毎年大盛況のレッドカーペットや映画上映、音楽イベント等も開催予定です。

当日は、便利なシャトルバスも運行予定となっております！是非、お誘い合わせの上各地のイベントにご参加ください。

また、41市町村の全力応援芸人イラストもフリー素材としてご利用いただけます。商品とのコラボや期間限定キャンペーン等にご活用ください。

沖縄国際映画祭 関連情報 <http://oimf.jp/>

フリーイラスト問合せ 03-3209-8621(前橋) E-mail: maebashi.kumiko@yoshimoto.co.jp





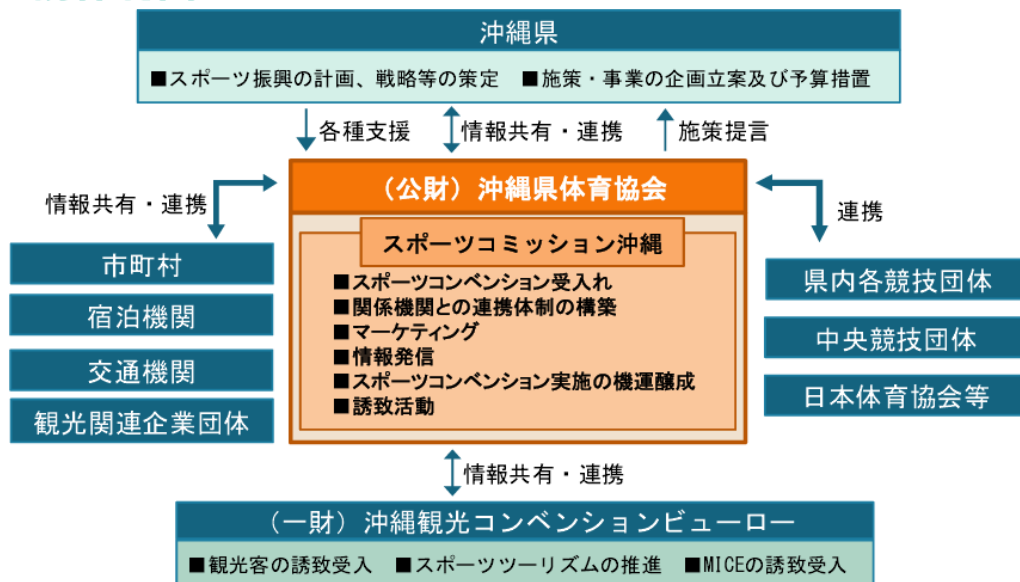
OCVBスポーツチームは、本県の温暖な気候、豊富なスポーツ施設、多彩なニーズに対応する宿泊施設、充実した航空路線、各種プロ・アマスポーツキャンプ合宿の豊富な受入実績を最大限に活かし、各種スポーツ事業を展開しています。

県内で開催される各種スポーツ大会に対する歓迎支援、キャンプ・合宿のみならず、マラソンやサイクリング等、誰でも気軽にスポーツを楽しみながら旅をする新たな観光スタイル「スポルトリップ」の推進、市町村や関連団体と連携した受入体制の整備等、スポーツアイランド沖縄の形成に積極的に取り組んでいます。

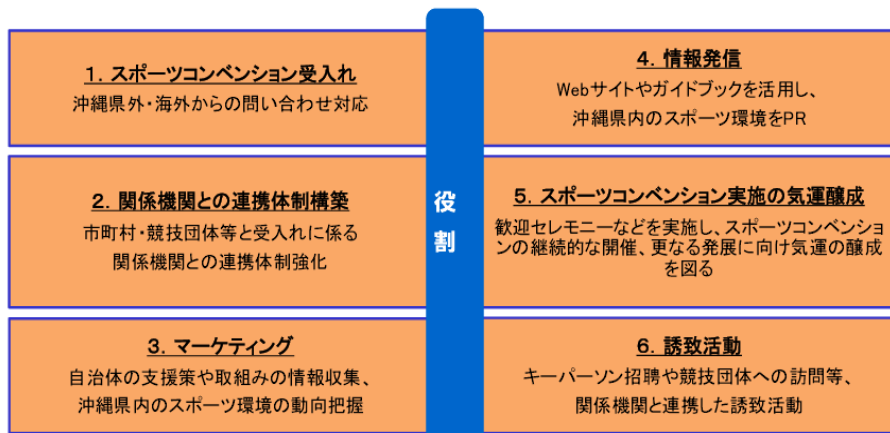
スポーツコミッション業務の移管および今後の推進体制について

かねてよりお伝えしております通り、いよいよ4月1日よりスポーツコミッション沖縄の事務局が沖縄県体育協会へ移管されます。これにより、2020年東京オリンピック・パラリンピックを一つの契機とした、各種スポーツコンベンションの沖縄への誘致、合宿やキャンプ等の実施に伴うサポート、またスポーツに関する問い合わせ窓口等の業務を一元的に体育協会で担うことになります。つきましては、下記の通りOCVBを始めとした各種機関との連携を図るものとし、県全体をあげて更なるスポーツコンベンションの推進に取り組んでいきます。

連携体制図(平成28年4月)



スポーツコミッション沖縄の役割



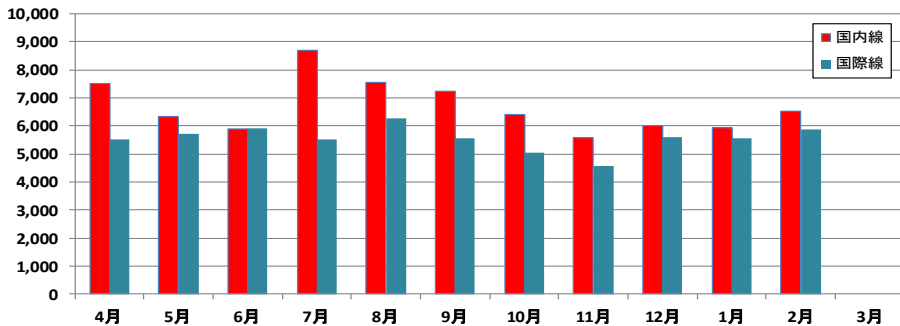
■スポーツコミッションに関するお問合せ↓↓↓
事務局:公益財団法人 沖縄県体育協会
TEL : 098-857-0017 FAX : 098-857-0085
E-mail : spocomi-okitakyo@triton.ocn.ne.jp

OCVB 那覇空港 観光案内所

国内線・国際線ターミナル内 1F 営業時間：9:00～21:00 年中無休

●平成28年2月案内実績（＝来所者数） 国内線：6,540人、国際線：5,895人 合計12,435人

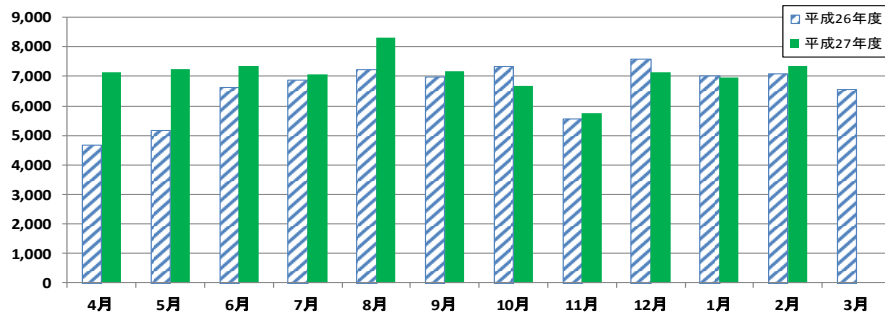
【国内線・国際線別来所者数】 年度累計：国内線73,710人/国際線61,196人



外国人客の国籍内訳

アジア	韓国	2,017
	中国	2,000
	台湾	1,297
	香港	1,476
	タイ	10
	シンガポール	10
	マレーシア	5
	インドネシア	3
	フィリピン	4
	バングラディシュ	1
	インド	4
その他アジア	73	
小計	6,900	
ヨーロッパ	イギリス	5
	フランス	33
	ドイツ	16
	ロシア	4
	イタリア	3
	スペイン	3
	オランダ	5
	スウェーデン	1
	フィンランド	1
	ベルギー	2
	ポーランド	2
	オーストリア	2
	その他ヨーロッパ	93
	小計	170
北アメリカ	米国	261
	カナダ	8
	メキシコ	4
	小計	273
南アメリカ	アルゼンチン	4
	ペルー	1
	小計	5
オセアニア	豪州	5
	ニュージーランド	3
	小計	8
合計	7,356	

【外国人客の推移】 平成28年2月7,501人（平成27年2月7,109人）



【案内件数】 窓口：7,018件 電話：108件、15分以上を要した案内57件

【観光案内所におけるお問い合わせの内訳（国内線・国際線合計）】

図1 お問い合わせ内容の割合(全体)

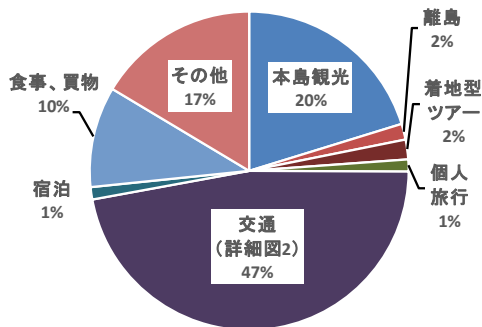
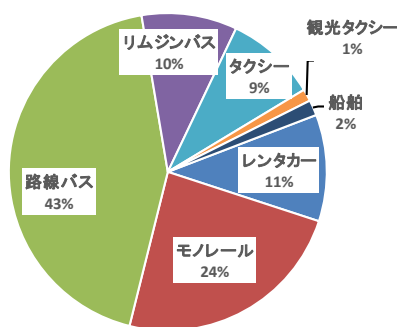


図2 交通の内訳(割合)



【案内事例】

①パスポートの紛失に関する対応

2月上旬には旧正月に合わせて国際線ターミナルに混雑がみられ、パスポートの紛失に関する問合せ対応が2件発生しました。こちらからお客様と連絡が取れない際には、空港内インフォメーション、コンタクトセンターと連携して取得・保管場所を共有しています。

②スポーツキャンプへの対応

野球をはじめとするスポーツキャンプの時期を迎え、ガイドブックを手渡ししながら日程や行き方をご案内しました。空港での「プロ野球キャンプガイド」の配布は約1ヶ月間で合計2,200部でした。

【お知らせ】

- 3月下旬～4月上旬は空港周辺が大変混雑し、駐車場も限られている為、お越しの際はお気を付けください
- 案内の充実を図る為、案内所スタッフによる県内各観光施設への訪問研修を実施しています
- 空港案内所には到着されたお客様だけでなく、出発前に次回の旅行相談に来る方もいらっしゃいます

● **初夏の内覧会のお知らせ**

沖縄コンベンションセンターでは、平成28年5月26日(木)に内覧会を行います。
 昨年の内覧会はアトラクションも交えて、わかりやすく沖縄コンベンションセンターの使い方を見ていただき、大変好評となりました。
 今年も様々な趣向でみなさまに楽しみながら沖縄コンベンションセンターの活用方法を知っていただければと思います。
 詳細や申し込みについてはOCVB News5月号の他、沖縄コンベンションセンターのホームページでお知らせいたします。



● **平成28年5月・6月の空き状況について**



A1会議室【シアター500席・スクール形式252席】を
 昼間(9~17時)借りた場合 ...200,600円~
 全日(9~22時)借りた場合 ...267,500円~
 空き状況
 5月:1日~10日、12日、23日~28日、30日、31日
 6月:1日、2日、7日、9日、10日、12日、16日、17日、20日、23日、26日~30日



劇場【約1,700席】を
 昼間(9~17時)借りた場合 ...153,300円~
 全日(9~22時)借りた場合 ...249,000円~
 空き状況
 5月:3日~12日、16日~19日、23日、24日、27日~31日
 6月:1日~3日、6日~9日、16日、17日、20日~23日、27日~30日



展示棟【約5,000人】を
 昼間(9~17時)借りた場合 ...401,200円~
 全日(9~22時)借りた場合 ...581,200円~
 空き状況
 5月:1日、3~7日、9日、12日~16日、23日~24日、30日、31日
 6月:1日~3日、7日、8日、16日、18日~21日、23日、27日~30日

※備品等、空調(劇場・展示棟)は別料金です。

※A2会議室・A3会議室・B1~7会議室、C1~2会議室については、別途お問い合わせください。

※左記空き状況は平成28年3月13日現在のものです。空き状況は別途お問い合わせください。

お問い合わせ先:
 沖縄コンベンションセンター
 098-898-3000

● **劇場棟工事についてお知らせ**

沖縄コンベンションセンターでは、5月より劇場棟屋根改修のため工事を行っております。催事には影響が出ないように取り組んでおりますので、何卒よろしくお願致します。(足場等があります)



◆わたしたショップ国際通り本店 4月のお知らせ

◆「かりゆしウエア&夏物衣料 出張販売会」を沖縄産業支援センターにて開催！

わたしたショップでは、毎年恒例となりました、かりゆしウエア&夏物衣料を中心とした『出張販売会』を今年も1日限定で開催します。かりゆしウエアは「沖縄県産品であること・沖縄らしさを表現したものであること」(沖縄県衣類縫製品工業組合より)という定義のもと、感性豊かな作り手によって毎年多彩な新作が生み出されています。今年の新作から、お求めやすい価格の旧作品まで、かりゆしウエアを中心とした衣料品・雑貨品を取りそろえてお待ちしております。

日時：平成28年4月8日(金) 9:00~20:00

場所：沖縄産業支援センター 1階 物産展示場

出店メーカー(予定)：パイブニット(株)、(株)日進商会、南風堂(株)、(有)ジュネ、(株)マンゴプラス

今年“第2弾”の「かりゆしウエア出張販売会」も開催致します！

日時：平成28年6月7日(火)~平成28年6月8日(水) 2日間

場所：沖縄タイムスビル 1階 エントランスホール

◆インバウンド向け商品自動翻訳アプリ「Payke」試験運用開始

わたしたショップ国際通り本店では、インバウンド向けサービス「Payke」の試験運用を開始しました。「Payke」とは、スマートフォンやタブレットで商品のバーコードをスキャンするだけで、母国語の商品説明が表示されるアプリケーションです。外国人観光客の商品選び・商品購入をサポートするツールとして期待されています。試験運用期間：3/15~6/15まで

Paykeのご紹介

STEP1
バーコードをスキャン。

STEP2
商品の情報を母国語で表示。



外国人観光客の商品選び・商品購入をサポートし、商品のPRを可能にします。メーカー様や小売店様への外国人対応の負担を軽減します。Paykeは外国人観光客の「消費」にフォーカスしたサービスです。外国人観光客の消費行動を最適化し、満足度を上げることで、消費が促進され、貴社の販売促進、利益増加にもつながります。

◆わたした本店・うみちゅらら合同スタンプラリー

平成28年3月1日(火)~4月25日(月)まで「わたしたショップ国際通り店」と2Fの「うみちゅらら」ではスタンプラリーを実施中です。それぞれの店舗で、2,000円以上お買いものでスタンプをゲット！2つのスタンプを集めたお客様へ、両店の商品を詰め合わせたオリジナルの粗品をプレゼントいたします。

4月もよろしく
お願いします♪



(一社) 石垣市観光交流協会

●「石垣島トライアスロン」2016

日本最南端の南の島で行われるトライアスロン大会、「石垣島トライアスロン2016」が、日本のトライアスロン大会屈指の美しい海・空・大地を背景にした石垣島で今年も開催されます！2016年4月10日(日) 8:00スタート(予定)です。

【大会ポイント】

バイクでは石垣島の自然を楽しみ、ランでは島のみなさんの温かい応援がある市街地コースにコースを一新。
リニューアルしたこの大会で、今シーズンのスタートを切りましょう。

【コース紹介】

スイムコース：石垣島の新しいスポット南ぬ浜町(仮称)の人工ビーチを先取り、美しい海を泳ぎます。
バイクコース：沖縄で最高峰の雄大な於茂登岳(おもとだけ)の麓から、国立公園の西表島を望む名蔵湾を駆け抜けます。
ランコース：サザンゲートブリッジを越え、地元色ゆたかな漁港と市街地を巡るコースです。

【お問い合わせ】 石垣島トライアスロン2016大会事務局

TEL:0980-87-0085 FAX:0980-87-0588

URL: <http://ishigaki-triathlon.jp/>

Email: info@ishigaki-triathlon.jp



伊平屋島観光協会

●4月・5月行事のお知らせ

◆海開き 日時:平成28年4月29日(金)

いへや愛ランドよねざきにて恒例の海開きが行われます。安全祈願をした後は、海水浴を楽しんだり、スポーツイベント(フットサルなど)のプログラムが予定されています。



◆第5回伊平屋かかし祭り 期間:平成28年4月30日(土)～約1カ月間

かかしコンクールは、かかし作りを通して島の子供たちに稲作文化の大切さを伝えるとともに、子ども・保護者・地域の人々の共同意識や連帯感と物作りへの感性を高めることを目的としています。メイン会場は、田名地区谷川の県道沿い田んぼに展示しております。



◆ウェルカムイベント 日時:平成28年5月3日(火)

連休初日、島を訪れる大勢の観光客を迎える「ウェルカム・イベント」が伊平屋村前泊港ポートターミナルで行われます。村青年団によるエイサーや子供達で結成された伊平屋チムドンキッズシアターによる華麗なダンスなど歓迎セレモニーが予定されています。



● **第17回ビーチバレー宮古島大会2016申し込み受付開始**

「日本ビーチバレーボール連盟公認大会」として地域の活性化やスポーツアイランド宮古島の認知度を高め、観光誘客にも寄与してまいりましたビーチバレーの大会が今年も参加申し込み開始しました。申し込み期間は5/10までとなっております。

【開催日】2016年6月4日・5日

【場所】与那覇前浜ビーチ

【参加】事前申し込み必須

男女別2人制は日本ビーチバレーボール連盟への登録が必要
混成4人は上記の登録は不要

※詳しくは大会ホームページをご覧ください。 <http://www.bvmm.jp/>

【お問い合わせ】ビーチバレー宮古島大会実行委員会 bvmm@miyako-net.ne.jp



第17回ビーチバレー宮古島大会2016

6月4日土 5日日 与那覇前浜ビーチ

5/10 先着順

出会い!感動!飛躍!
ビーチの勇者たち

ビーチバレー宮古島大会実行委員会 <http://www.bvmm.jp>

● **宮古島ミュージックコンベンション開催!**

あなたの夏フェスの始まりをここからはじめませんか?

島の特性を生かした音楽のお祭りで「訪れた時よりも綺麗な宮古島にして帰ろう!」をスローガンに美ぎ島の精神を抱いて参加を呼びかけています。

【出演】山崎まさよし・うないぐみ・HOME GROWN

その他50組予定!

【開催日】2016年5月27日(前夜祭夜の部のみ)

28日(昼・夜の部)

29日(昼の部のみ)

【場所】昼の部:トウリパービーチ特設会場

夜の部:宮古島市街地にあるライブハウス等

期間限定前売りチケット等お得な情報もホームページにてご確認ください。

<http://www.mmc.okinawa/>

【お問い合わせ】宮古島ミュージックコンベンション実行委員会 (0980) 73-3117



宮古島 Music Convention 2016

5.27 FRI 5.28 SAT 5.29 SUN

出演
山崎まさよし
うないぐみ
HOME GROWN
その他 約 50組!

昼の部	5月28日(土)・29日(日)	夜の部	5月27日(金)・28日(土)
トウリパービーチ特設会場			
13時間場予定			
宮古島 平良市街地にあるライブハウス等			
約7店舗によるサーキットイベント			
料	2日間前売りチケット ¥11,000	1日限定にて、¥2,000のチケットを購入すれば	
料	当日 チケット ¥6,000	各店舗の行き来も自由。	
料	前売り限定 前売りチケット ¥5,000 (5/25 10:00~15:00まで)	チケットは各自の責任で	
	※前売りチケットは5/25まで		

沖縄リストより、お得なオフィシャルパッケージツアーが3月初旬より販売予定!
※このイベントの開催は自由業のみとなりませ
随時、ホームページにて最新の情報をアップします。最新情報はQRコードにて検索!

● 「海開き祈願祭&ビーチテニス大会」 inイーフビーチ

【日時】

2016年4月3日(日)

【場所】

シンリ浜、イーフビーチ

【内容】

久米島町では毎年4月上旬に祈願祭を開催しています。
今年の祈願祭はサンセットビーチとして有名なシンリ浜で行い、その後日本の渚100選にも選ばれているイーフビーチにて一年の海の安全を祈願します。

またイーフビーチでは久米島町観光協会青年部によるビーチテニス大会が開催されます。

【スケジュール】

- 12:00 イーフビーチにてビーチクリーン、終了後ビーチテニス大会
- 13:00 シンリ浜にて祈願祭
- 14:00 イーフビーチにて祈願祭

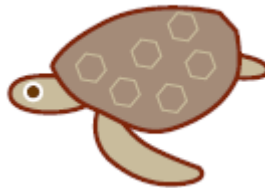
2016海開きイベント
ビーチテニス大会
inイーフビーチ

く〜みんな行くよ〜

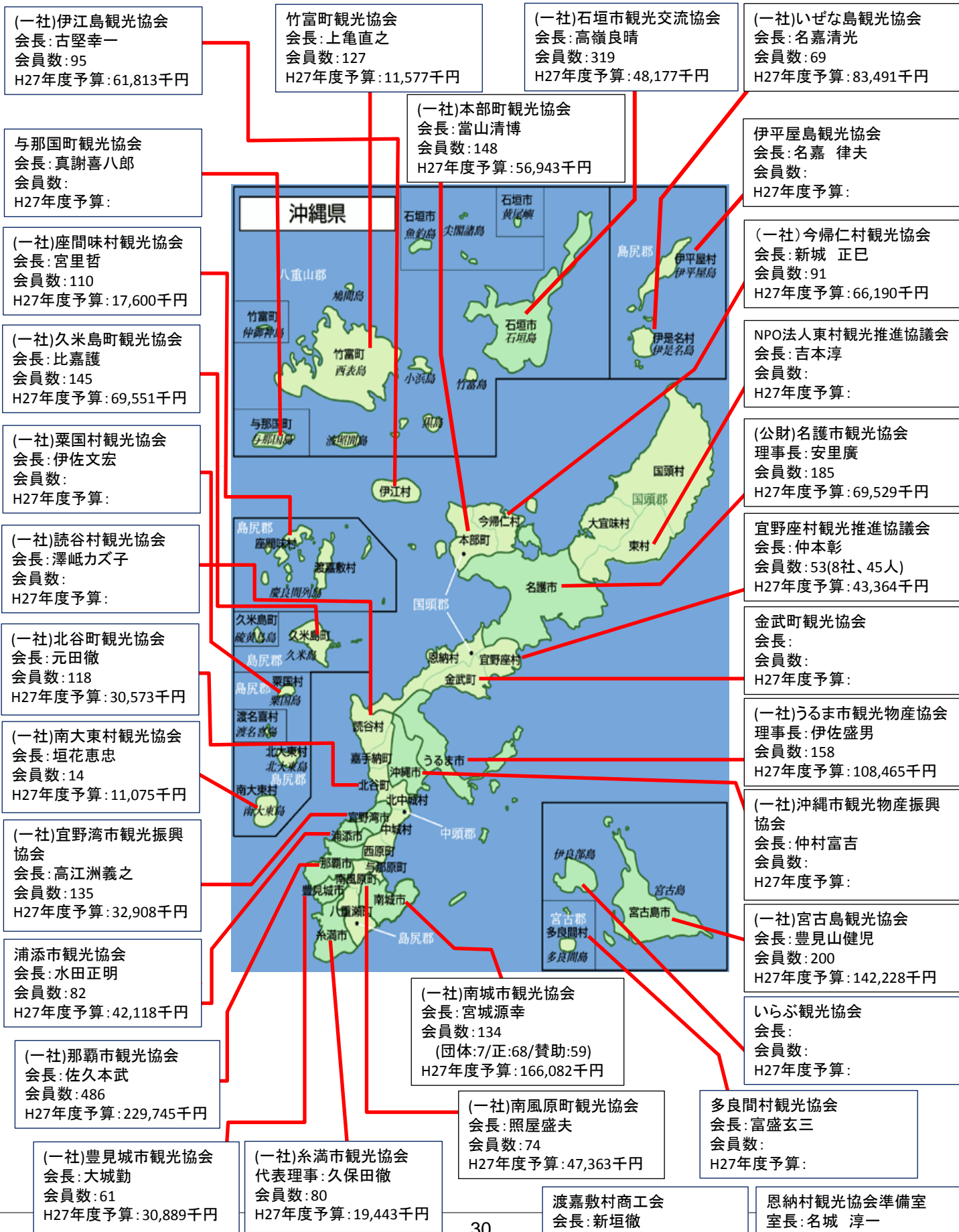
4月3日(日)

出場チーム募集!
12時〜ビーチクリーン、試合開始
14時〜海開き祈願

1チーム4〜7名
募集締め切り: 3月25日 (チーム数制限有、先着順)
参加費: 3000円/チーム (保険料込)
<練習日> 3月18(金)22(火)30(水)ホテルドーム19〜21時
3月20(日)27日(日)イーフビーチ15〜17時
※18,22日は要問合せ
久米島町観光協会青年部 Tel.896-7010



沖縄県地域観光協会等一覧 (32団体)



日頃から沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

【ご案内】

新規入会 : (株)シップスエンタープライズ ベストウェスタン那覇イン、(株)CardMap

<p>◇市町村</p> <p>粟国村 伊江村 石垣市 伊是名村 糸満市 伊平屋村 浦添市 うるま市 大宜味村 沖縄市 恩納村 嘉手納町 北大東村 北中城村 宜野座村 宜野湾市 金武町 国頭村 久米島町 座間味村 竹富町 多良間村 北谷町 渡嘉敷村 渡名喜村 豊見城市 中城村 今帰仁村 名護市 那覇市 南城市 西原町 南風原町 東村 南大東村 宮古島市 本部町 八重瀬町 与那国町 与那原町 読谷村</p> <p>◇航空・船舶</p> <p>スカイネットアジア航空(株) 全日本空輸(株)沖縄支店 琉球エア・コミュニーター(株) アイラス航空(株) 琉球海運(株)</p>	<p>◇観光協会等</p> <p>(一社)伊江島観光協会 (一社)石垣市観光交流協会 (一社)糸満市観光協会 浦添市観光協会 (一社)うるま市観光物産協会 NPO法人おおぎみまるとツーリズム協会 (一社)沖縄市観光物産振興協会 (一社)宜野湾市観光振興協会 (一社)久米島町観光協会 北谷町観光協会 (一社)豊見城市観光協会 今帰仁村観光協会 (公財)名護市観光協会 (一社)那覇市観光協会 NPO法人東村観光推進協議会 (一社)南大東村観光協会 (一社)宮古島観光協会 (一社)本部町観光協会 与那国町観光協会 (一社)読谷村観光協会 ヨロン島観光協会 (一社)座間味村観光協会 (一社)南城市観光協会 (一社)金武町観光協会 (一社)南風原観光協会 宜野座村観光推進協議会</p> <p>◇各種団体</p> <p>沖縄県商工会連合会 恩納村商工会 宜野湾市商工会 那覇商工会議所 沖縄県医師会 沖縄県飲食業生活衛生同業組合 (一社)沖縄県経営者協会 (一社)沖縄県歯科医師会 沖縄県市長会 沖縄県酒造協同組合 沖縄県酒造組合 (一社)沖縄県造園建設業協会 沖縄県町村会 沖縄県農業協同組合中央会 沖縄県舞台運営事業協同組合 (一財)沖縄美ら島財団 (公財)国立劇場おきなわ運営財団 (公社)日本青年会議所沖縄地区協議会 西日本高速道路(株)九州支社 沖縄高速道路事務所 (一社)沖縄県ハイヤー・タクシー協会 (一社)沖縄旅客船協会 (一社)沖縄県レンタカー協会 (一社)全国個人タクシー協会沖縄支部</p>	<p>沖縄交通事業協同組合 (一社)沖縄県バス協会 OTS/パートナーズネットワーク 近畿日本ツーリスト沖縄ひまわり会 JR沖縄クーポン協力会 JTBLキオス会 日本旅行沖縄赤い風船会 (一社)日本旅行業協会沖縄支部 阪急交通社国内旅行推進協力会沖縄支部 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟沖縄連合会 JTB協定旅館ホテル連盟沖縄支部 東武トップツアーズ協定旅館ホテル連盟沖縄支部 日本旅行協定旅館ホテル連盟沖縄支部連合会 農協観光協定旅館ホテル連盟・協力みのり会沖縄県支部 名鉄観光協定旅館ホテル連盟沖縄支部会 (一社)沖縄県ホテル協会 沖縄県エステティック・スパ協同組合 (一社)沖縄県サッカー協会 沖縄県カヤックガイド協会 (株)JSLインターナショナル 島のわ通信実行委員会 (一財)美ら島観光施設協会 東武トップツアーズ協定運輸観光施設連盟沖縄支部</p> <p>◇マスコミ</p> <p>沖縄テレビ放送(株) 琉球朝日放送(株) 琉球放送(株) (株)エフエム沖縄 (株)ラジオ沖縄 (株)沖縄タイムス社 (株)琉球新報社 (有)沖縄観光速報社</p> <p>◇交通(バス・タクシー他)</p> <p>沖縄バス(株) 中部観光バス(株) 東陽バス(株) 那覇バス(株) (株)北部観光バス (株)琉球バス交通 (株)小禄運輸 (有)カリー観光 (有)サクシードプランニング (有)美ら島 美ら島観光バス 伊江島観光バス(株) (株)沖縄交通 三和交通(株) (株)沖一ハイヤー (有)ウエストマリン 沖縄都市モノレール(株)</p>
--	---	--

◇レンタカー・レンタルバイク

オリックス自動車㈱
 ㈱セレブ セレブレレンタカー
 ㈫なはレンタカー
 ㈱フジレンタカー
 ㈱エービーシーサービス ABCレンタカー
 イン・リンク㈱
 ㈫ウイリー
 沖繩輪業㈱
 ㈫サキハマ
 レンタバイク・アップロ
 ㈱日産レンタリース沖繩
 スカイレンタリース㈱
 ニッポンレンタカー沖繩㈱
 ㈱エンジョイレンタカー
 ㈱トヨタレンタリース沖繩

◇旅行

ANAセールス㈱沖繩支店
 ㈫沖繩スカイ観光サービス
 沖繩ツーリスト㈱
 ㈱キャラバンツアー
 九州旅客鉄道㈱沖繩支店
 クラブツーリズム㈱
 ㈱近畿日本ツーリスト沖繩
 ㈱国際旅行社
 リウボウ旅行サービス
 国際旅運㈱
 ㈱進吾
 ㈱JAL JTAセールス
 ㈱ジャルパック
 ㈱JTB沖繩
 ㈱ジェイトリップ
 ㈱四季の旅
 ㈱シャイニング
 ㈱ジャパンホリデートラベル
 ㈱ジャンボツアーズ
 ㈱セルリアンブルー
 東武トップツアーズ㈱沖繩支店
 ㈱日本旅行沖繩
 ㈱阪急交通社
 ㈱HANS ADVENTURE
 ㈱ホワイト・ベアフファミリー 沖繩営業所
 ㈱読売旅行沖繩地区会
 楽天㈱
 ラド観光㈱沖繩営業所
 ㈱沖繩大榮
 ㈱WAKON
 日新航空サービス㈱
 ㈱スカイツアーズ
 東武トップツアーズ㈱ 沖繩国内旅行センター
 大新華ホリデージャパン㈱
 ㈱中央ツーリスト
 ㈱J-NABI
 ㈱Japan Service Company
 ㈱タビックスジャパン
 ㈱エコツーリズムデザイン研究所
 ㈱信恒商事
 WBFリゾート沖繩㈱
 ㈱メリットレーディング
 西鉄旅行㈱

㈱東亜旅行社
 ㈱EGL OKINAWA
 ㈱沖繩達人
 ㈱HANATOUR JAPAN沖繩営業所

◇観光施設・飲食・小売

ザ・サザンリンクスゴルフクラブ
 喜瀬カントリークラブ
 ㈱優美堂
 大田おみやげ品店
 沖繩アウトレットモールあしびなー
 ㈫ジュネ
 豊崎ライフスタイルセンターTOMITONテナント会
 ㈱ザイマックスプロパティズ九州
 沖繩ディーエフエス㈱
 ジェームスエスリーアンドカンパニー㈫
 ㈫首里琉染
 全日空商事㈱店舗営業部九州営業支店沖繩店
 ㈱タイラ
 那覇ショッピングセンター
 ㈫ラマヤナ
 ㈱琉球民芸センター
 ㈱琉民
 わしたショップ
 ㈱サンエー
 ㈱ファッションキャンディ
 ㈱ブラザハウス
 ㈱奥原商事
 ㈱御菓子御殿
 ㈱沖繩黒糖
 パイプニット㈱
 道の駅許田
 ㈫石垣島ショッピングプラザ
 イオン琉球㈱
 イオンモール沖繩ライカム
 ㈱ジャパンインバウンドソリューションズ
 ㈫マコトオリジナルグッズ
 ラオックス沖繩あしびなー店
 ㈱アークダイブ
 ㈱三和商事
 ㈱シーサー
 ㈫トップマリン残波
 ㈫トロピコインターナショナル
 ㈫ぶしいぬしま
 ㈫NEWS
 ㈱いちまりん
 ㈱アジマ
 ㈱御伽草子
 ㈱あいあいケータリング沖繩
 ㈱アムズシーヴィエス
 ㈱アールジェイ
 ㈫うえち
 ステーキハウス88グループ
 ㈫キャプテンズグループ
 ㈱グルメ軒屋
 ㈱グレートイースタン
 ㈱幸
 ㈱ジェイシーシー
 沖繩フードディスカウントサービス
 ひめゆり観光センターでいご
 フォーモストブルーシール㈱

㈱フードサービスもとぶ
 ㈱碧
 ㈫徳慶
 満天㈱
 琉宮城
 ㈫料亭那覇
 オリオンビール㈱
 沖繩コカ・コーラボトリング㈱
 ㈱久米島の久米仙
 瑞泉酒造㈱
 忠孝酒造㈱
 まさひろ酒造㈱
 伊計島総合開発㈱
 平田観光㈱
 東南植物楽園
 アプリシエイト㈱
 天然温泉アロマ
 ㈱海屋 那覇オーシャンダイバーズ
 ㈱ブルーリンク
 (公財)沖繩協会
 ㈫タイド
 ㈱おきなわ屋
 ㈱ひめゆり会館
 琉球ガラス村
 琉球舞踊館うどい
 沖繩県観光事業協同組合
 ナゴバイナツプルパーク
 ㈱南都
 ひめゆり平和祈念資料館
 宜野湾マリン支援センター～まりりん・ぎのわん～
 中村家住宅
 Gala 青い海
 体験王国&ホテル むら咲むら
 ㈱沖繩工芸村
 ㈱恩納ガラス工芸育成センター
 ㈫ナビー
 琉球村
 ビオスの丘
 沖繩フルーツランド㈱
 ネオパークオキナワ
 ㈱森のガラス館
 ㈱プロジェクト・コア
 ㈱ふくらしや
 NPO法人ふれあいネットONNA
 シーサーパーク琉球窯
 ホールアース自然学校沖繩
 ㈫やんばる自然塾
 沖繩体験ニライカナイ
 ㈫石垣島観光
 (特非)雄飛ツーリズムネットワーク
 ブルースカイ
 エコツラボ合同会社
 (一財)健康科学財団
 黒潮潜水
 ㈱シーボワール
 ㈱パディアアジアパシフィックジャパン
 ㈱りうぼう商事
 サマーリゾート沖繩
 ㈫うちなーファーム
 ㈱エーデルワイス沖繩

◇宿泊

㈱ロワジール・ホテルズ沖縄
 パシフィックホテル沖縄
 ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
 ホテル日航那覇グランドキャッスル
 沖縄都ホテル
 ㈱かりゆし
 スマイルホテル沖縄那覇
 ㈱ホテルサン沖縄
 ネストホテルジャパン㈱
 ホテルロイヤルオリオン
 ホテルJALシティ那覇
 ㈱南西観光
 リーガロイヤルグラン沖縄
 リッチモンドホテル那覇久茂地
 メルクユールホテル 沖縄那覇
 東横イン那覇旭橋駅前
 琉球サンロイヤルホテル㈱
 ㈱法華倶楽部 那覇・新都心店
 東横INN那覇国際通り美栄橋駅
 ルートインホテルズ
 ダイワロイネットホテル那覇国際通り
 ㈱西鉄ホテルズ
 那覇セントラルホテル・りっかりっか湯
 ㈱パームロイヤル
 沖縄ホテル
 ダイワロイネットホテル沖縄県庁前
 ホテルサンパレス球陽館
 ㈱ホテルグランビュー
 ホテルオーシャン
 ホテルパークスタジアム那覇
 ステーションホテル牧志
 ㈱ピース企画
 沖縄GRGホテルズ㈱
 ウィークリーハーバービューマンション
 (一財)沖縄県青年会館
 民宿ロハスヴィラ
 サザンビーチホテル&リゾート沖縄
 タビック沖縄㈱ ユインテホテル南城
 ソルヴィータホテル那覇
 ダブルツリーbyヒルトン那覇
 ㈱ラグナガーデンホテル
 ザ・ビーチタワー沖縄
 ベッセルホテルカンパナ沖縄
 オキナワグランメールリゾート
 スマイルホテル那覇シティリゾート
 EMウェルネスリゾート コスタピスタ沖縄ホテル&スパ
 ㈱守礼
 沖縄残波岬ロイヤルホテル
 ホテル日航アリビラ
 モリマリゾートホテル
 リザンシーパークホテル谷茶ベイ
 ANAインターコンチネンタル 万座ビーチリゾート
 ルネッサンスリゾートオキナワ
 ムーン ホテルズ アンド リゾーツ㈱
 オキナワマリオートリゾート&スパ
 ホテルみゆきビーチ
 恩納マリンビューパレス
 サンマリーナホテル
 ㈱ホテルサンセットヒル
 カヌチャベイホテル&ヴィラズ

ザ・テラスホテルズ㈱
 ザ・リッツカールトン沖縄
 喜瀬ビーチパレス
 ホテルリゾネックス名護㈱
 ホテルゆがふいんおきなわ
 ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ
 ロワジールホテル沖縄美ら海
 本部グリーンパークホテル・ゴルフ場
 リゾートホテルベルパライノ
 YYY CLUB iE RESORT
 JALプライベートリゾートオクマ
 アダ・ガーデンホテル沖縄
 ㈱宮古島東急ホテル&リゾート
 ㈱ユニマツプレシヤス
 ANAインターコンチネンタル石垣リゾート
 ㈱クラブメッド
 ㈱星野リゾート
 ホテル日航八重山
 南の美ら花ホテルミヤヒラ
 ホテルグランビュー石垣
 石垣シーサイドホテル
 ㈱サンシャイン
 ㈱はいむるぶし
 東横イン那覇新都心おもろまち
 ㈱フェリーチェ
 ホテルモントレ沖縄スパ&リゾート
 ㈱りゅうにち
 ㈱ローヤル
 ホテルロイヤルマリンパレス石垣島
 レッドブラネットホテルズ
 ヒルトン沖縄北谷リゾート
 那覇東急REIホテル
 ハイアットリージェンシー那覇沖縄
 ㈱国際リゾート研究所
 アルモントホテル那覇・県庁前
 ㈱シップスエンタープライズ ベストウェスタン那覇イン

◇印刷・広告代理店

㈱アートプリント
 ㈱RBCビジョン
 ㈱アイディー・ブランド
 ㈱アオバ沖縄
 ㈱アカネクリエーション
 あけぼの印刷㈱
 ㈱旭堂
 ㈱アドスタッフ博報堂
 ㈱池宮商会
 ㈱うるま印刷
 ㈱エアポートTVネットワークジャパン
 ㈱エディタース
 ㈱エマエンタープライズ
 沖縄インデックス
 沖縄観光プロモーション
 沖縄広告㈱
 沖縄高速印刷㈱
 沖縄メディア企画
 ㈱オー・シー・オー
 協同組合沖縄産業計画
 ㈱近代美術
 ㈱ケイ・ツープランニング
 光文堂コミュニケーションズ㈱

㈱サン印刷
 サンネット㈱
 ㈱サン・エージェンシー
 ㈱シーサー
 ㈱Jプロデュース
 ㈱尚生堂
 ㈱城野印刷所沖縄営業所
 新星出版㈱
 ㈱スカイ企画
 ㈱正広コーポレーション
 ㈱宣伝
 第一印刷㈱
 ダイバー㈱
 ㈱電通沖縄
 ㈱東洋企画印刷
 凸版印刷㈱九州事業部 沖縄営業所
 ㈱トモエ
 ㈱ドリーム印刷
 ㈱ニットー
 ㈱BBDO J WEST沖縄支店
 ㈱平山印刷
 ㈱プロダクツ・プランニング
 丸正印刷㈱
 ㈱ブレーン沖縄
 ㈱モダン広告
 ㈱リクルートライフスタイル沖縄
 ㈱琉球新報開発
 ㈱ワイド
 ㈱琉球若草
 ㈱インディポンドネットワークス
 ㈱デイリーインフォメーション
 ㈱Okione
 ㈱国際印刷
 ㈱グローバル・デイリー
 ㈱翔コピーセンター
 ㈱沖縄マーケットプランニング
 ㈱ダイオキ
 沖縄設計サービス㈱
 ㈱ホウオン
 ㈱真宣社
 ㈱アキプロモーション

◇建設・流通

沖縄日通エアカーゴサービス㈱
 ㈱國場組
 笹尾商工㈱
 ㈱島運送
 東亜運輸㈱
 ㈱東洋設備
 福山商事㈱
 ㈱南海エクスプレス沖縄営業所
 ㈱京和土建
 琉球通運㈱

◇その他業種

(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー
 (有)インプレスト
 (株)沖縄映像センター
 (株)放送サービスセンター
 (株)沖縄コングレ
 (株)DMC沖縄
 (株)やまごころ
 (株)アイレント
 Gネットワーク(株)
 (有)朝日興業企画
 フェルマータ (株)
 (株)沖縄ハートス
 (有)池宮商事
 (有)サウスエリア
 沖電企業(株)
 (有)新舞台
 (有)コーディープロ
 IMAGE(株)アルファスリー
 (有)リポースカンパニー
 (株)くれえる沖縄
 沖縄セルラー電話(株)
 NTTビジネスソリューションズ(株)九州支店
 (株)テイスコジャパン
 (株)オートプラザ琉石
 沖縄トヨタ自動車(株)
 大同火災海上保険(株)
 (有)小川保険事務所
 (株)おきぎん経済研究所
 (株)おきぎんジェーシービー
 (株)沖縄銀行
 (株)沖縄海邦銀行
 (株)琉球銀行
 沖縄振興開発金融公庫
 沖縄電力(株)
 (株)りゅうせき
 (株)りゅうせきエネプロ
 (株)りゅうせき低温流通
 沖縄ガス(株)
 (有)沖縄ケータリングサービス
 (株)立川フードサービス
 沖縄食糧(株)
 オキコ(株)
 (株)ナンポー通商
 (株)パラダイスプラン
 那覇空港ビルディング(株)
 (株)沖縄ゼネラルサービス
 沖縄総合警備保障(株)
 琉球警備保障(株)
 (株)沖縄ダイケン
 三精テクノロジー(株)九州営業所
 沖縄ワタベウエディング(株)
 (株)ブライダルハウスチュチュ沖縄
 (株)レック 小さな結婚式
 (有)サニーズプロジェクト
 沖縄綿久寝具(株)
 日琉リネンサプライ(株)
 (有)ニューラッキーランドリー
 (有)オフィス アイシーシー
 (株)スペースチャイナ
 (有)アンテナ

(株)チャイナゲートウェイ
 (有)オランダディア ガーデン
 (有)Ru-ga
 (株)桃原農園
 (株)カルティベート
 (株)トラベルジップ
 (株)プレントーホールディングス
 (株)ビジネスランド
 (株)リレーションシップ
 (株)国建システム
 (株)国和システム沖縄支社
 (株)タップ
 (株)バリュブリッジ
 アディッシュプラス(株)
 (株)琉球ネットワークサービス
 (株)バム
 来來琉球
 (株)マイナビ
 ハッピーダイブ.com
 リッツプロダクション(株)
 (株)リマープロ
 漫遊沖縄(株)
 (株)琉球広報
 (有)シビルサービス
 (株)ジムキ文明堂
 (株)日進商会
 (株)フジタカクリエーション
 (株)エイコーワールド
 (株)ジョイント沖縄
 美浜リアルエステート(株)
 (株)ダイムトラストア일랜드
 (医)友愛会
 (医)タビック
 (株)オーシーシー
 (株)九電工 沖縄支店
 (株)クランク
 (株)グローバルボタニクス
 (株)佐喜真義肢
 (有)沖縄花火
 沖縄ゼロックス(株)
 ブセナリゾート(株)
 シンバホールディングス(株)
 フリーズ・フレーム・ジャパン(株)
 mic21(株)
 パナソニック コンシューマーマーケティング沖縄(株)
 (株)ホクガン
 (株)メディアフラッグ沖縄
 (株)大門商事
 (株)オベックス建築事務所
 (株)オリエンタルコンサルタンツ
 (有)デユオ
 (株)アブレ
 城紅型染工房
 沖縄オルゴール堂
 (株)マザーエンタテイメント
 (株)オキジム
 (株)ガーデン
 (株)ビック沖縄
 (株)かりゆしエンターテイメント
 行政書士法人ときわ
 (株)ビックカメラ

(株)大京穴吹不動産
 (株)ヒト・コミュニケーションズ沖縄営業所
 (株)HUVRID
 株佐久本工機
 (株)アイディーズ
 (株)住太郎ホーム
 (株)CardMap

OCVB「おきなわ観光天気予報」 ご協力ホテル様

H28.3.9現在
※五十音順

Okinawa EXES Ishigakijima
 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ
 沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ
 Okinawa Spa Resort EXES
 沖縄ナハナ・ホテル&スパ
 沖縄都ホテル
 カヌチャベイホテル&ヴィラズ
 KARIYUSHI LCH. Izumizaki 県庁前
 ココ ガーデンリゾート オキナワ
 サザンビーチホテル&リゾート沖縄
 ステーションホテル牧志
 センチュリオンホテル・沖縄美ら海
 スマイルホテル那覇シティリゾート
 東横イン那覇旭橋駅前
 東横イン那覇おもろまち駅前
 東横イン那覇新都心おもろまち
 那覇東急REIホテル
 ネストホテル那覇
 パシフィックホテル沖縄
 ベストウェスタン那覇イン
 ホテルサン沖縄
 ホテルマハイナウエルネスリゾートオキナワ
 ホテルモントレ沖縄 スパ&リゾート
 ホテルゆがふいんおきなわ
 ホテルゆがふいんBISE
 メルキュールホテル沖縄那覇
 ラグナガーデンホテル
 リッチモンドホテル那覇久茂地
 リーゴロイヤルグラン沖縄
 ルネッサンスリゾート オキナワ
 ロワジュールスパタワー 那覇
 ロワジュールホテル 那覇

※このほか、ホテル名非公開をご希望の施設様がございます。

※OCVB「おきなわ観光天気予報」の詳細は、P.02
をご覧ください。



沖縄観光情報WEBサイト

おきなわ物語



f Twitter OKINAWA ON SOCIAL

花笠マハエがFacebookやTwitterでも沖縄の観光情報を発信しています！



沖縄の観光情報サイト
<http://www.okinawastory.jp/>

多言語観光情報サイト
<http://www.visitokinawa.jp/>

OKINAWA ON SOCIAL
<http://www.ocvb.or.jp/social/>



OCVBからのお知らせ、イベントスケジュール、活動記録、公募情報など、随時更新中！

<http://www.ocvb.or.jp/>

賛助会員募集中！

OCVBは、「魅力ある観光・コンベンションの振興に努め、世界に開かれた豊かな“美ら島おきなわ”づくりに貢献する」ことを基本理念としています。

●会員サービス

迅速な情報提供

- ①月1回「OCVB News」のメール配信と冊子（1冊無料）の郵送
- ②公募情報等をお知らせするOCVB賛助会員メールマガジン配信

会員ならではのご案内

- ①OCVB事業説明会・報告会
- ②OCVB新春の集い
- ③OCVBが実施する海外見本市などへの出展

勉強会・交流会

- ①各種講演会の開催
- ②各種勉強会の開催

PRする場の提供

- ①那覇空港観光案内所レンタルボックスの利用（有料）
- ②県外事務所のパンフレットラックの利用（無料）
- ③「おきなわ物語」内でのご紹介（一部有料）
- ④OCVBが発行するガイドブック等でのご紹介（一部有料）
- ⑤OCVBサイトの「賛助会員を探す」内でのご紹介（無料）

各種割引制度

- ①観光手帳“リゾートダイアリー”を口数に応じて進呈、また特別価格もご用意！
- ②うちなー観光教本
- ③「おきなわ物語」内バナー広告掲載料
- ④「OCVB News」2冊目以降の追加購入分を割引！追加購入割引価格：1冊 本体+税 300円



リゾートダイアリー

●年会費
基本会費：1口 50,000円

●賛助会員制度について
お問い合わせ先：OCVB 賛助会員事務局
TEL：098-859-6123 詳しくは、<http://www.ocvb.or.jp/organization/member>